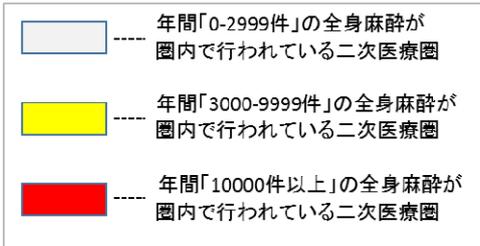
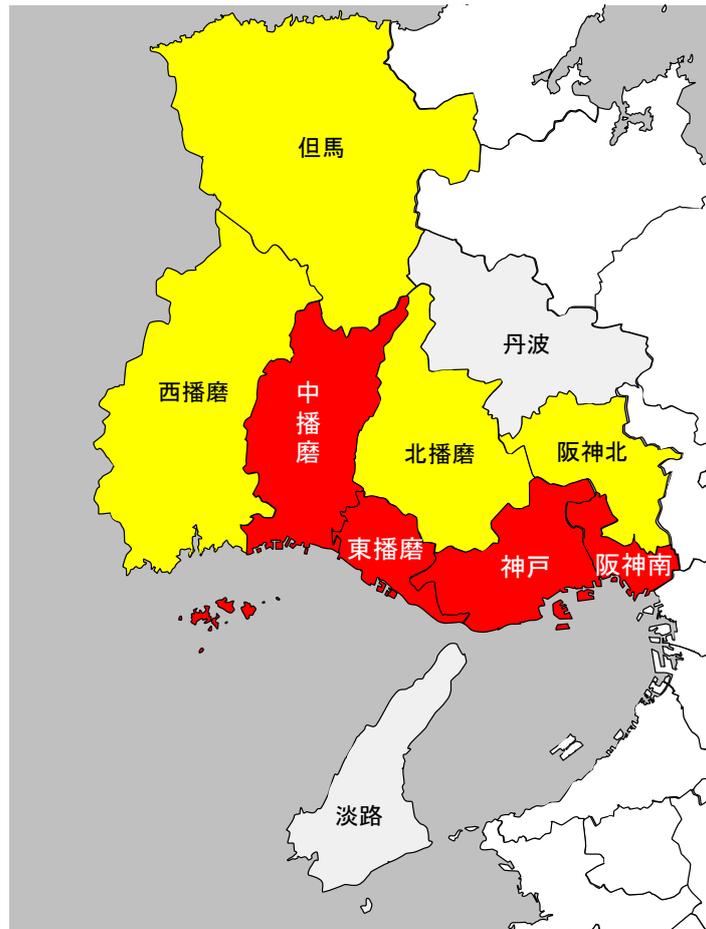


28. 兵庫県



目次

兵庫県	28	-	3
1. 神戸医療圏	28	-	9
2. 阪神南医療圏	28	-	15
3. 阪神北医療圏	28	-	21
4. 東播磨医療圏	28	-	27
5. 北播磨医療圏	28	-	33
6. 中播磨医療圏	28	-	39
7. 西播磨医療圏	28	-	45
8. 但馬医療圏	28	-	51
9. 丹波医療圏	28	-	57
10. 淡路医療圏	28	-	63

兵庫県

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は132,923人(2%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は3,539人(36%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は242人であり、全国平均(240人)と比べて高いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は33%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

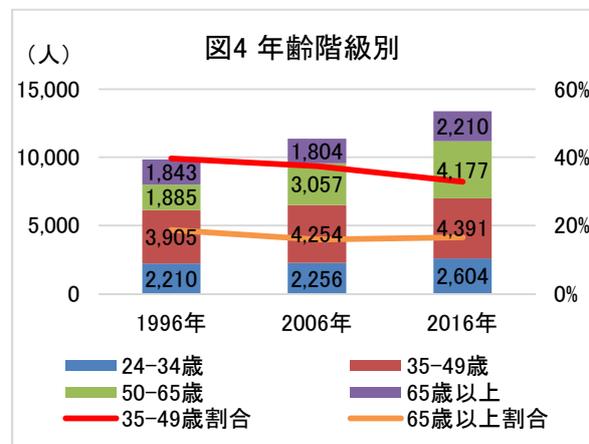
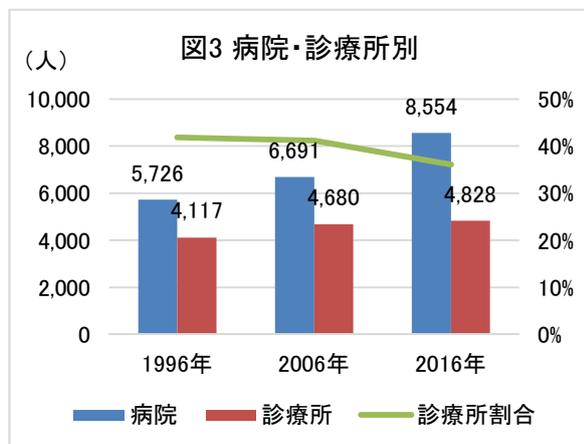
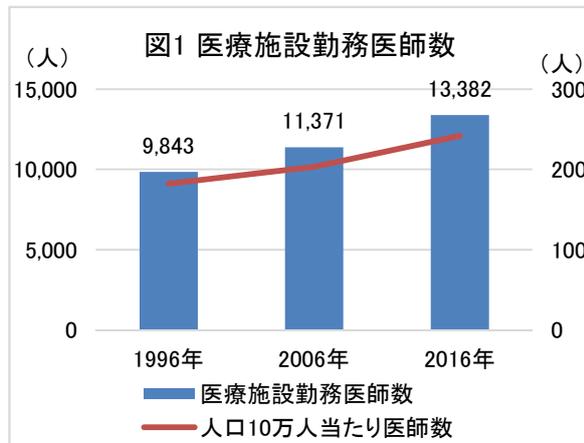
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて2,057人(24%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に1,482人(115%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は21%と、全国平均(21%)と同程度である。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて2,828人(49%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に711人(17%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は36%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は486人(12%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて367人(20%)増え、全国平均(20%)と同程度の増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年19%、2016年17%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

兵庫県

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	5,401,877	5,590,601	5,534,800	132,923	2%	188,724	3%	-55,801	-1%	
総医師数	10,254	11,953	13,979	3,725	36%	1,699	17%	2,026	17%	
人口10万対	189.8	213.8	252.6	62.7	33%	24.0	13%	38.8	18%	
医療施設勤務医師数	9,843	11,371	13,382	3,539	36%	1,528	16%	2,011	18%	
人口10万対	182.2	203.4	241.8	59.6	33%	21.2	12%	38.4	19%	
男性医師数	8,554	9,504	10,611	2,057	24%	950	11%	1,107	12%	
人口10万対	158.4	170.0	191.7	33.4	21%	11.6	7%	21.7	13%	
女性医師数	1,289	1,867	2,771	1,482	115%	578	45%	904	48%	
人口10万対	23.9	33.4	50.1	26.2	110%	9.5	40%	16.7	50%	
病院勤務医師数	5,726	6,691	8,554	2,828	49%	965	17%	1,863	28%	
人口10万対	106.0	119.7	154.5	48.5	46%	13.7	13%	34.9	29%	
診療所勤務医師数	4,117	4,680	4,828	711	17%	563	14%	148	3%	
人口10万対	76.2	83.7	87.2	11.0	14%	7.5	10%	3.5	4%	
医療施設勤務医 平均年齢	48.1	48.9	49.9	1.8	4%	0.9	2%	0.9	2%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	2,210	2,256	2,604	394	18%	46	2%	348	15%
	35-49歳	3,905	4,254	4,391	486	12%	349	9%	137	3%
	50-64歳	1,885	3,057	4,177	2,292	122%	1,172	62%	1,120	37%
	65歳以上	1,843	1,804	2,210	367	20%	-39	-2%	406	23%
	75歳以上(再掲)	458	799	725	267	58%	341	74%	-74	-9%
男性	24-34歳	1,723	1,538	1,724	1	0%	-185	-11%	186	12%
	35-49歳	3,465	3,571	3,256	-209	-6%	106	3%	-315	-9%
	50-64歳	1,713	2,757	3,623	1,910	112%	1,044	61%	866	31%
	65歳以上	1,653	1,638	2,008	355	21%	-15	-1%	370	23%
	75歳以上(再掲)	395	706	650	255	65%	311	79%	-56	-8%
女性	24-34歳	487	718	880	393	81%	231	47%	162	23%
	35-49歳	440	683	1,135	695	158%	243	55%	452	66%
	50-64歳	172	300	554	382	222%	128	74%	254	85%
	65歳以上	190	166	202	12	6%	-24	-13%	36	22%
	75歳以上(再掲)	63	93	75	12	19%	30	48%	-18	-19%
病院	24-34歳	2,139	2,182	2,568	429	20%	43	2%	386	18%
	35-49歳	2,605	2,898	3,339	734	28%	293	11%	441	15%
	50-64歳	694	1,224	2,022	1,328	191%	530	76%	798	65%
	65歳以上	288	387	625	337	117%	99	34%	238	61%
	75歳以上(再掲)	55	116	163	108	196%	61	111%	47	41%
診療所	24-34歳	71	74	36	-35	-49%	3	4%	-38	-51%
	35-49歳	1,300	1,356	1,052	-248	-19%	56	4%	-304	-22%
	50-64歳	1,191	1,833	2,155	964	81%	642	54%	322	18%
	65歳以上	1,555	1,417	1,585	30	2%	-138	-9%	168	12%
	75歳以上(再掲)	403	683	562	159	39%	280	69%	-121	-18%
	85歳以上(再掲)	48	73	153	105	219%	25	52%	80	110%

兵庫県

＜医師数の推移＞

兵庫県において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科はない。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、形成外科、リハビリテーション科、麻酔科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	9,843	182.2	50	11,371	203.4	50	13,382	241.8	50	3,539	36%	59.6	33%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	3,896	72.1	49	4,183	74.8	49	4,906	88.6	50	1,010	26%	16.5	23%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	606	11.2	51	652	11.7	50	746	13.5	50	140	23%	2.3	20%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	388	7.2	48	460	8.2	47	590	10.7	47	202	52%	3.5	48%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	1,264	23.4	53	1,143	20.4	53	1,158	20.9	53	-106	-8%	-2.5	-11%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	12	0.2	47	24	0.4	48	32	0.6	49	20	167%	0.4	160%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	72	1.3	48	96	1.7	48	113	2.0	48	41	57%	0.7	53%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	208	3.9	47	264	4.7	49	313	5.7	49	105	50%	1.8	47%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	741	13.7	51	903	16.2	53	1,015	18.3	53	274	37%	4.6	34%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	27	0.5	45	75	1.3	49	124	2.2	51	97	359%	1.7	348%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	277	5.1	49	343	6.1	50	368	6.6	49	91	33%	1.5	30%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	536	9.9	52	618	11.1	53	672	12.1	54	136	25%	2.2	22%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	408	7.6	51	399	7.1	51	416	7.5	51	8	2%	-0.0	0%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	231	4.3	51	269	4.8	50	310	5.6	50	79	34%	1.3	31%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	552	10.2	51	518	9.3	50	567	10.2	50	15	3%	0.0	0%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	31	0.6	48	71	1.3	49	106	1.9	50	75	242%	1.3	234%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	196	3.6	51	215	3.8	50	284	5.1	50	88	45%	1.5	41%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	189	3.5	48	252	4.5	49	422	7.6	51	233	123%	4.1	118%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				56	1.0	48	139	2.5	50	83	148%	1.5	151%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				634	11.3	50	709	12.8	50	709	12%	1.5	13%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	209	3.9	49	196	3.5	47	392	7.1	50	183	88%	3.2	83%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

兵庫県

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は646,996人(-12%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は3,446人(26%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は344人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は42%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

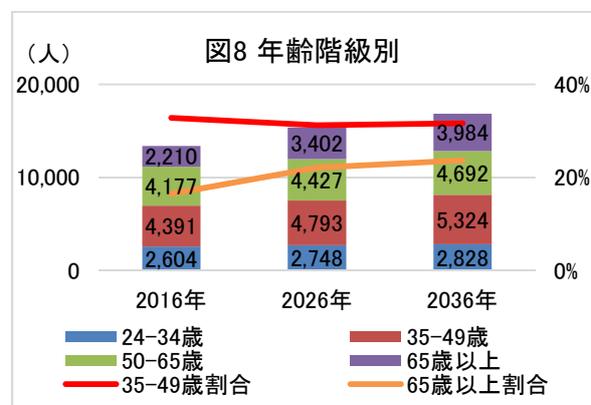
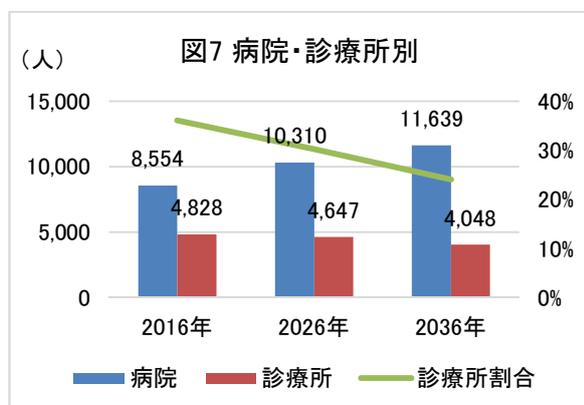
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて1,241人(12%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に2,417人(87%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は31%と、全国平均(31%)と同程度である。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて3,085人(36%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に780人(-16%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は24%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は933人(21%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて1,774人(80%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年17%、2036年24%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



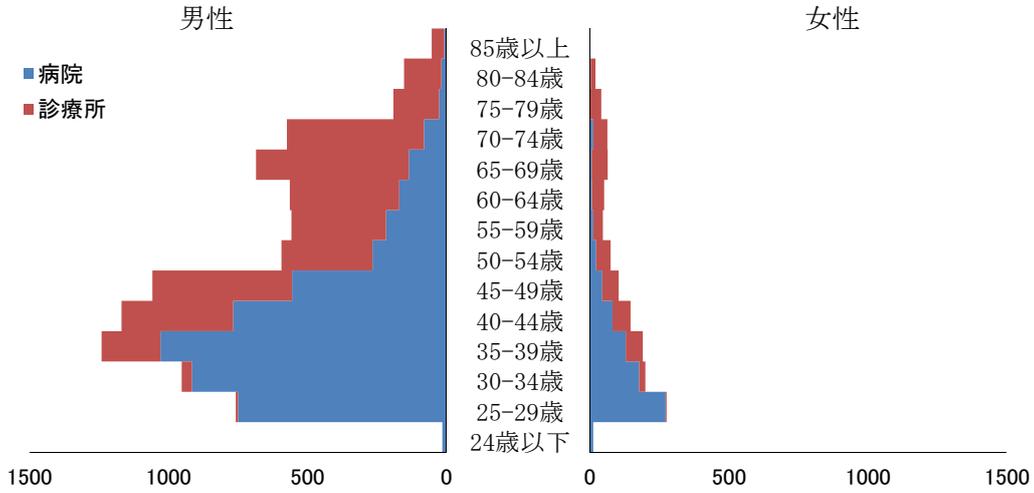
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

兵庫県

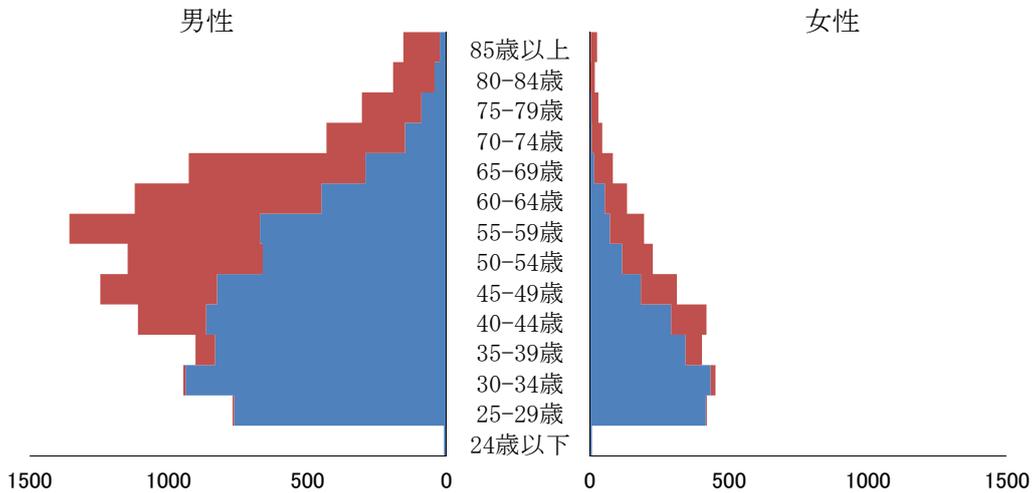
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

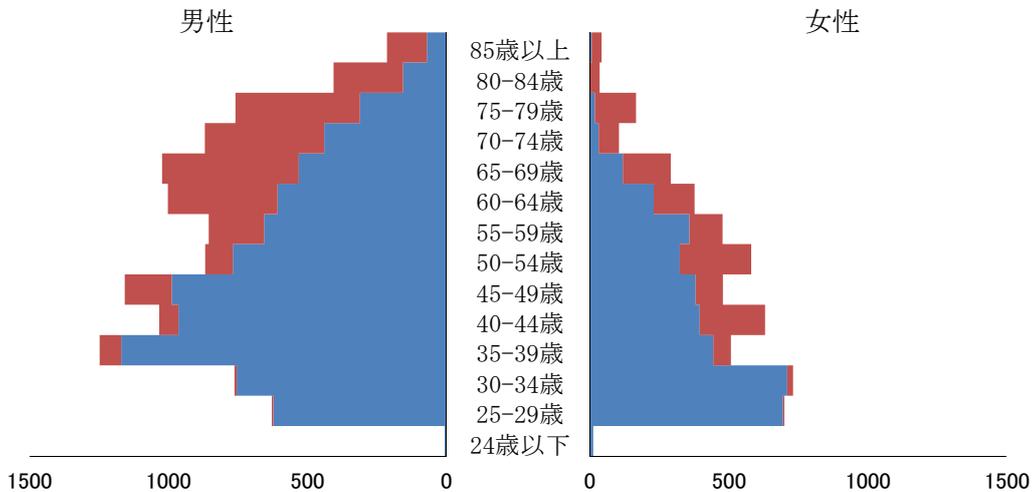
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

兵庫県

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	5,534,800	5,268,695	4,887,804	-646,996	-12%	-266,105	-5%	-380,891	-7%	
医療施設勤務医師数	13,382	15,370	16,828	3,446	26%	1,988	15%	1,458	9%	
人口10万対	241.8	291.7	344.3	102.5	42%	49.9	21%	52.6	18%	
男性医師数	10,611	11,683	11,852	1,241	12%	1,072	10%	169	1%	
人口10万対	191.7	221.7	242.5	50.8	26%	30.0	16%	20.7	9%	
女性医師数	2,771	3,756	5,188	2,417	87%	985	36%	1,432	38%	
人口10万対	50.1	71.3	106.1	56.1	112%	21.2	42%	34.9	49%	
病院勤務医師数	8,554	10,310	11,639	3,085	36%	1,756	21%	1,329	13%	
人口10万対	154.5	195.7	238.1	83.6	54%	41.1	27%	42.4	22%	
診療所勤務医師数	4,828	4,647	4,048	-780	-16%	-181	-4%	-599	-13%	
人口10万対	87.2	88.2	82.8	-4.4	-5%	1.0	1%	-5.4	-6%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	2,604	2,748	2,828	224	9%	144	6%	80	3%
	35-49歳	4,391	4,793	5,324	933	21%	402	9%	531	11%
	50-64歳	4,177	4,427	4,692	515	12%	250	6%	265	6%
	65歳以上	2,210	3,402	3,984	1,774	80%	1,192	54%	582	17%
	75歳以上(再掲)	725	1,023	1,557	832	115%	298	41%	534	52%
男性	24-34歳	1,724	1,816	1,400	-324	-19%	92	5%	-416	-23%
	35-49歳	3,256	3,373	3,827	571	18%	117	4%	454	13%
	50-64歳	3,623	3,466	3,296	-327	-9%	-157	-4%	-170	-5%
	65歳以上	2,008	3,028	3,329	1,321	66%	1,020	51%	301	10%
	75歳以上(再掲)	650	910	1,349	699	108%	260	40%	439	48%
女性	24-34歳	880	929	1,439	559	64%	49	6%	510	55%
	35-49歳	1,135	1,464	1,607	472	42%	329	29%	143	10%
	50-64歳	554	970	1,431	877	158%	416	75%	461	48%
	65歳以上	202	393	711	509	252%	191	95%	318	81%
	75歳以上(再掲)	75	119	239	164	219%	44	59%	120	101%
病院	24-34歳	2,568	2,710	2,787	219	9%	142	6%	77	3%
	35-49歳	3,339	3,854	4,257	918	27%	515	15%	403	10%
	50-64歳	2,022	2,502	2,847	825	41%	480	24%	345	14%
	65歳以上	625	1,244	1,748	1,123	180%	619	99%	504	41%
	75歳以上(再掲)	163	314	588	425	261%	151	93%	274	87%
診療所	24-34歳	36	37	38	2	6%	1	3%	1	3%
	35-49歳	1,052	625	642	-410	-39%	-427	-41%	17	3%
	50-64歳	2,155	1,818	1,205	-950	-44%	-337	-16%	-613	-34%
	65歳以上	1,585	2,167	2,163	578	36%	582	37%	-4	0%
	75歳以上(再掲)	562	746	1,002	440	78%	184	33%	256	34%
	85歳以上(再掲)	153	128	167	14	9%	-25	-16%	39	30%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

神戸医療圏

＜医師数の推移＞

1996年から2016年にかけて、総人口は113,480人(8%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は1,312人(39%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は304人であり、全国平均(240人)と比べて高いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は29%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

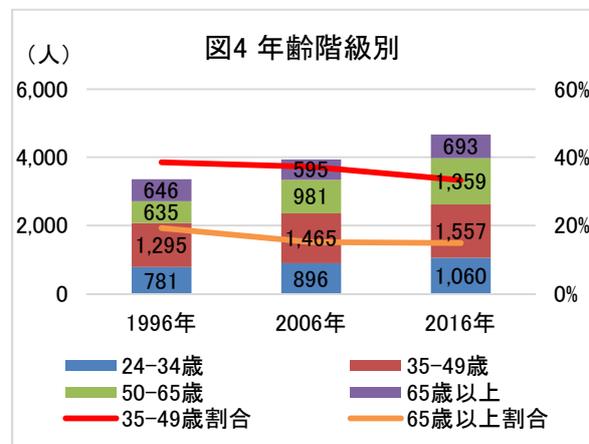
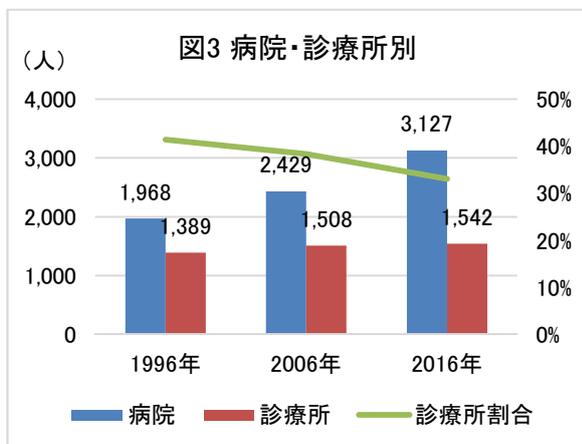
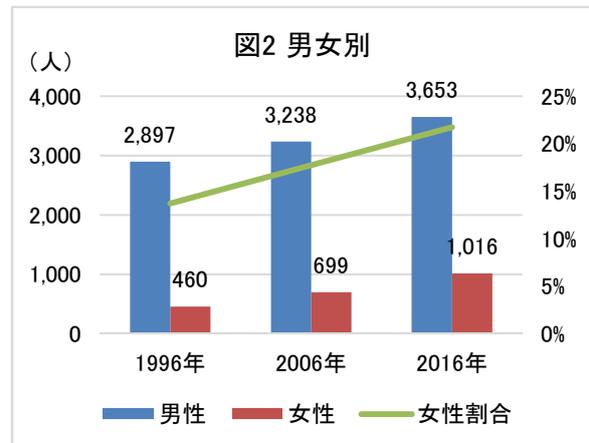
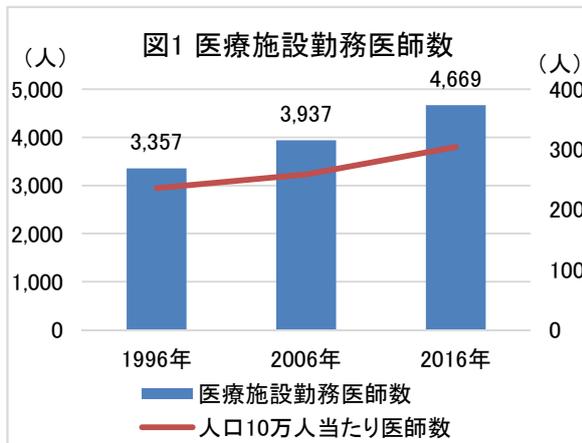
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて756人(26%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に556人(121%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は22%と、全国平均(21%)を上回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて1,159人(59%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に153人(11%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は33%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は262人(20%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて47人(7%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年19%、2016年15%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

神戸医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,423,792	1,525,393	1,537,272	113,480	8%	101,601	7%	11,879	1%	
総医師数	3,554	4,203	4,943	1,389	39%	649	18%	740	18%	
人口10万対	249.6	275.5	321.5	71.9	29%	25.9	10%	46.0	17%	
医療施設勤務医師数	3,357	3,937	4,669	1,312	39%	580	17%	732	19%	
人口10万対	235.8	258.1	303.7	67.9	29%	22.3	9%	45.6	18%	
男性医師数	2,897	3,238	3,653	756	26%	341	12%	415	13%	
人口10万対	203.5	212.3	237.6	34.2	17%	8.8	4%	25.4	12%	
女性医師数	460	699	1,016	556	121%	239	52%	317	45%	
人口10万対	32.3	45.8	66.1	33.8	105%	13.5	42%	20.3	44%	
病院勤務医師数	1,968	2,429	3,127	1,159	59%	461	23%	698	29%	
人口10万対	138.2	159.2	203.4	65.2	47%	21.0	15%	44.2	28%	
診療所勤務医師数	1,389	1,508	1,542	153	11%	119	9%	34	2%	
人口10万対	97.6	98.9	100.3	2.8	3%	1.3	1%	1.4	1%	
医療施設勤務医 平均年齢	48.0	48.0	48.5	0.5	1%	-0.0	0%	0.5	1%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	781	896	1,060	279	36%	115	15%	164	18%
	35-49歳	1,295	1,465	1,557	262	20%	170	13%	92	6%
	50-64歳	635	981	1,359	724	114%	346	54%	378	39%
	65歳以上	646	595	693	47	7%	-51	-8%	98	16%
	75歳以上(再掲)	136	271	227	91	67%	135	99%	-44	-16%
男性	24-34歳	597	622	716	119	20%	25	4%	94	15%
	35-49歳	1,139	1,197	1,155	16	1%	58	5%	-42	-4%
	50-64歳	569	881	1,154	585	103%	312	55%	273	31%
	65歳以上	592	538	628	36	6%	-54	-9%	90	17%
	75歳以上(再掲)	125	242	201	76	61%	117	94%	-41	-17%
女性	24-34歳	184	274	344	160	87%	90	49%	70	26%
	35-49歳	156	268	402	246	158%	112	72%	134	50%
	50-64歳	66	100	205	139	211%	34	52%	105	105%
	65歳以上	54	57	65	11	20%	3	6%	8	14%
	75歳以上(再掲)	11	29	26	15	136%	18	164%	-3	-10%
病院	24-34歳	754	883	1,047	293	39%	129	17%	164	19%
	35-49歳	868	1,020	1,231	363	42%	152	18%	211	21%
	50-64歳	245	398	659	414	169%	153	62%	261	66%
	65歳以上	101	128	190	89	88%	27	27%	62	48%
	75歳以上(再掲)	20	38	55	35	175%	18	90%	17	45%
診療所	24-34歳	27	13	13	-14	-52%	-14	-52%	0	0%
	35-49歳	427	445	326	-101	-24%	18	4%	-119	-27%
	50-64歳	390	583	700	310	79%	193	49%	117	20%
	65歳以上	545	467	503	-42	-8%	-78	-14%	36	8%
	75歳以上(再掲)	116	233	172	56	48%	117	101%	-61	-26%
	85歳以上(再掲)	16	18	50	34	213%	2	13%	32	178%

神戸医療圏

＜医師数の推移＞

神戸医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、内科(総数)、小児科、外科(総数)、小児外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、眼科、泌尿器科、産婦人科(総数)、放射線科、麻酔科であり、少ない診療科はない。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、耳鼻咽喉科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、小児外科、脳神経外科、形成外科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	3,357	235.8	56	3,937	258.1	56	4,669	303.7	57	1,312	39%	67.9	29%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	1,291	90.7	55	1,390	91.1	54	1,641	106.7	56	350	27%	16.1	18%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	215	15.1	59	233	15.3	58	276	18.0	59	61	28%	2.9	19%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	135	9.5	54	169	11.1	53	217	14.1	53	82	61%	4.6	49%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	399	28.0	58	346	22.7	56	391	25.4	59	-8	-2%	-2.6	-9%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	10	0.7	54	14	0.9	57	19	1.2	59	9	90%	0.5	76%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	28	2.0	52	36	2.4	52	41	2.7	51	13	46%	0.7	36%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	75	5.3	53	85	5.6	53	114	7.4	56	39	52%	2.1	41%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	231	16.2	56	293	19.2	59	343	22.3	61	112	48%	6.1	38%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	13	0.9	49	35	2.3	56	58	3.8	61	45	346%	2.9	313%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	106	7.4	56	120	7.9	55	128	8.3	53	22	21%	0.9	12%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	193	13.6	60	209	13.7	60	225	14.6	60	32	17%	1.1	8%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	141	9.9	58	128	8.4	54	136	8.8	55	-5	-4%	-1.1	-11%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	89	6.3	59	101	6.6	58	106	6.9	55	17	19%	0.6	10%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	189	13.3	58	182	11.9	57	202	13.1	56	13	7%	-0.1	-1%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	9	0.6	49	15	1.0	46	25	1.6	48	16	178%	1.0	157%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	74	5.2	56	89	5.8	57	116	7.5	56	42	57%	2.3	45%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	79	5.5	55	93	6.1	54	173	11.3	59	94	119%	5.7	103%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				28	1.8	54	49	3.2	53	21	75%	1.4	74%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				293	19.2	59	232	15.1	52	232	-21%	-4.1	-21%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	80	5.6	53	78	5.1	50	177	11.5	57	97	121%	5.9	105%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

神戸医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は125,974人(-8%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は1,316人(28%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は424人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は40%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

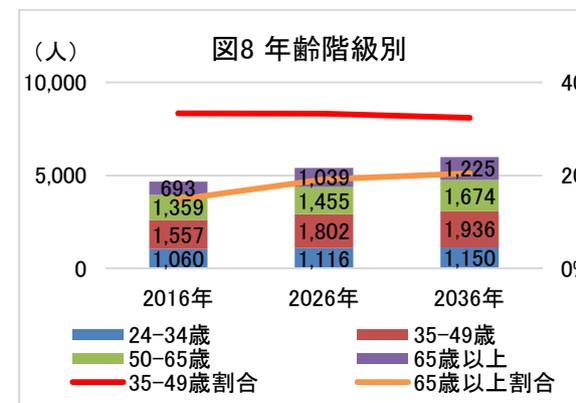
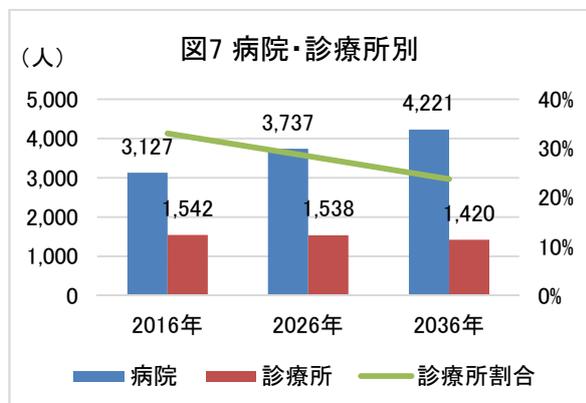
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて498人(14%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に790人(78%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は30%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて1,094人(35%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に122人(-8%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は24%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は379人(24%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて532人(77%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年15%、2036年20%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



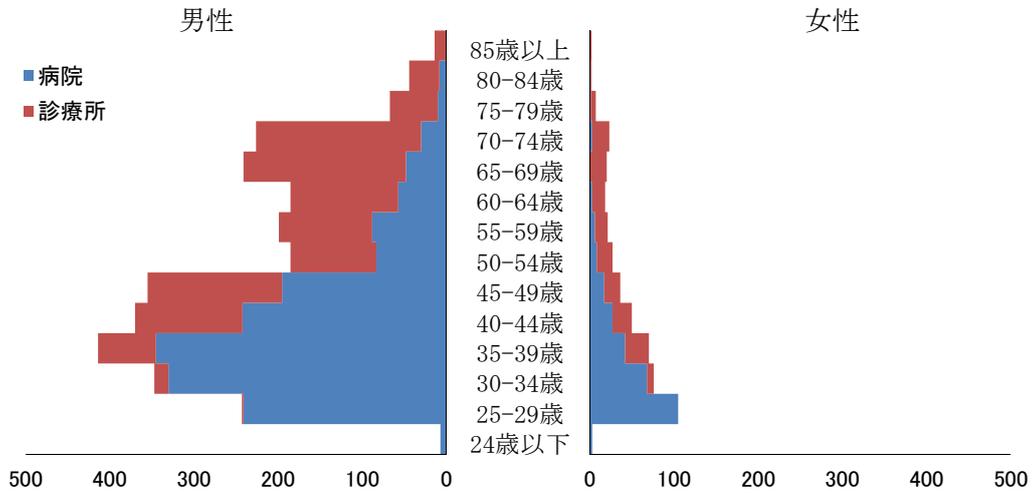
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

神戸医療圏

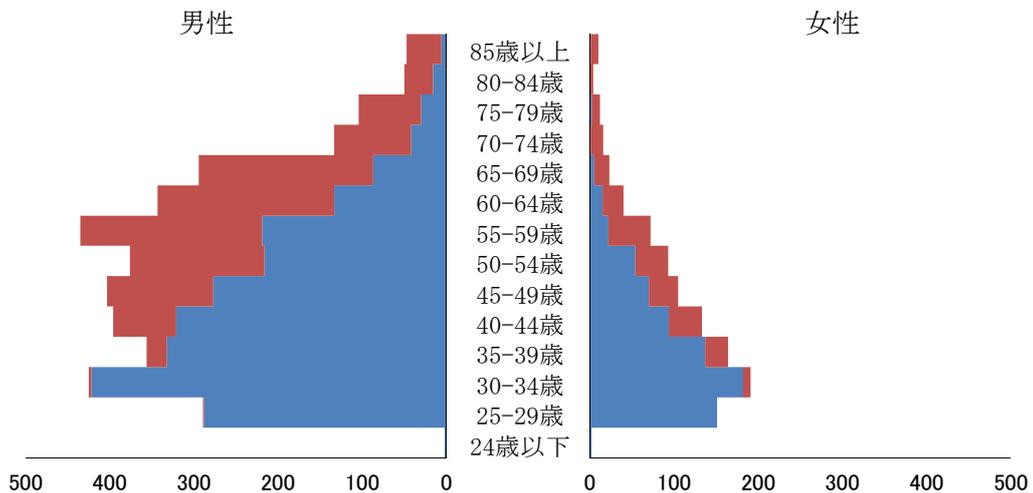
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

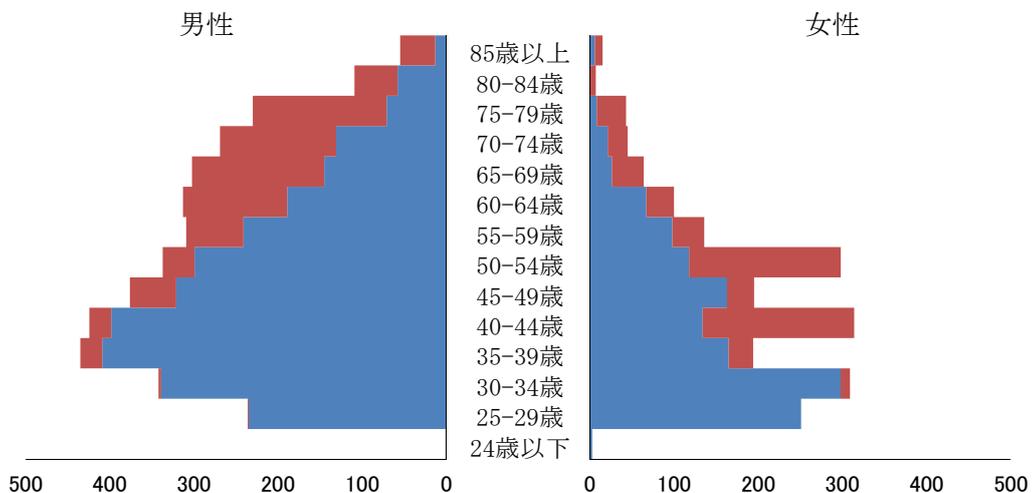
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

神戸医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,537,272	1,501,306	1,411,298	-125,974	-8%	-35,966	-2%	-90,008	-6%	
医療施設勤務医師数	4,669	5,412	5,985	1,316	28%	743	16%	573	11%	
人口10万対	303.7	360.5	424.1	120.4	40%	56.8	19%	63.6	18%	
男性医師数	3,653	4,070	4,151	498	14%	417	11%	81	2%	
人口10万対	237.6	271.1	294.1	56.5	24%	33.5	14%	23.0	8%	
女性医師数	1,016	1,333	1,806	790	78%	317	31%	473	35%	
人口10万対	66.1	88.8	128.0	61.9	94%	22.7	34%	39.2	44%	
病院勤務医師数	3,127	3,737	4,221	1,094	35%	610	20%	484	13%	
人口10万対	203.4	248.9	299.1	95.7	47%	45.5	22%	50.2	20%	
診療所勤務医師数	1,542	1,538	1,420	-122	-8%	-4	0%	-118	-8%	
人口10万対	100.3	102.4	100.6	0.3	0%	2.1	2%	-1.8	-2%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	1,060	1,116	1,150	90	8%	56	5%	34	3%
	35-49歳	1,557	1,802	1,936	379	24%	245	16%	134	7%
	50-64歳	1,359	1,455	1,674	315	23%	96	7%	219	15%
	65歳以上	693	1,039	1,225	532	77%	346	50%	186	18%
	75歳以上(再掲)	227	313	459	232	102%	86	38%	146	47%
男性	24-34歳	716	753	581	-135	-19%	37	5%	-172	-23%
	35-49歳	1,155	1,252	1,351	196	17%	97	8%	99	8%
	50-64歳	1,154	1,145	1,201	47	4%	-9	-1%	56	5%
	65歳以上	628	920	1,018	390	62%	292	46%	98	11%
	75歳以上(再掲)	201	281	396	195	97%	80	40%	115	41%
女性	24-34歳	344	363	562	218	63%	19	6%	199	55%
	35-49歳	402	550	587	185	46%	148	37%	37	7%
	50-64歳	205	303	458	253	123%	98	48%	155	51%
	65歳以上	65	117	199	134	206%	52	80%	82	70%
	75歳以上(再掲)	26	31	64	38	146%	5	19%	33	106%
病院	24-34歳	1,047	1,102	1,136	89	9%	55	5%	34	3%
	35-49歳	1,231	1,465	1,577	346	28%	234	19%	112	8%
	50-64歳	659	824	1,014	355	54%	165	25%	190	23%
	65歳以上	190	346	494	304	160%	156	82%	148	43%
	75歳以上(再掲)	55	82	156	101	184%	27	49%	74	90%
診療所	24-34歳	13	13	14	1	8%	0	0%	1	8%
	35-49歳	326	272	281	-45	-14%	-54	-17%	9	3%
	50-64歳	700	568	459	-241	-34%	-132	-19%	-109	-19%
	65歳以上	503	685	666	163	32%	182	36%	-19	-3%
	75歳以上(再掲)	172	237	304	132	77%	65	38%	67	28%
	85歳以上(再掲)	50	37	51	1	2%	-13	-26%	14	38%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

阪神南医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は81,756人(9%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は769人(36%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は282人であり、全国平均(240人)と比べて高いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は25%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

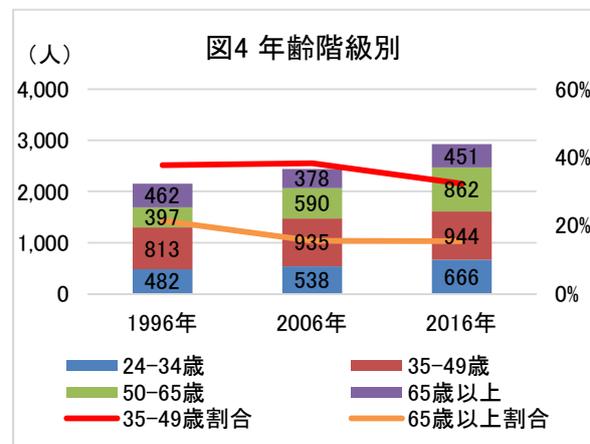
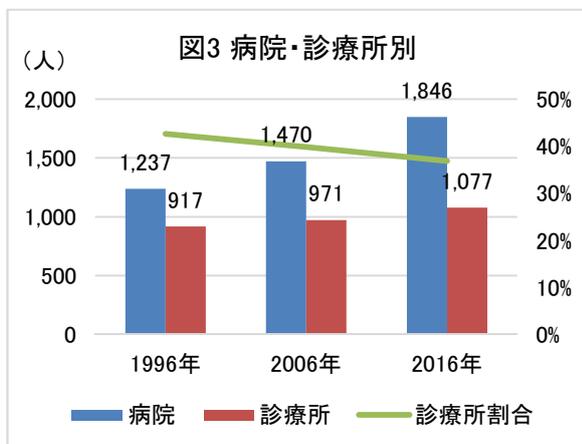
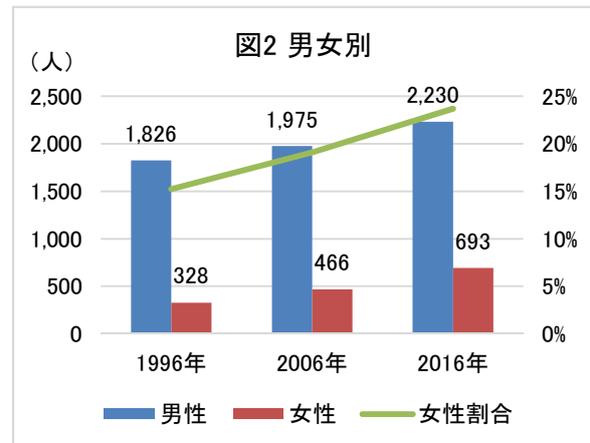
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて404人(22%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に365人(111%)増え、全国平均(111%)と同程度の増加率である。2016年の女性医師割合は24%と、全国平均(21%)を上回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて609人(49%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に160人(17%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は37%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は131人(16%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて11人(-2%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年21%、2016年15%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

阪神南医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	954,007	1,018,574	1,035,763	81,756	9%	64,567	7%	17,189	2%	
総医師数	2,241	2,590	3,067	826	37%	349	16%	477	18%	
人口10万対	234.9	254.3	296.1	61.2	26%	19.4	8%	41.8	16%	
医療施設勤務医師数	2,154	2,441	2,923	769	36%	287	13%	482	20%	
人口10万対	225.8	239.6	282.2	56.4	25%	13.9	6%	42.6	18%	
男性医師数	1,826	1,975	2,230	404	22%	149	8%	255	13%	
人口10万対	191.4	193.9	215.3	23.9	12%	2.5	1%	21.4	11%	
女性医師数	328	466	693	365	111%	138	42%	227	49%	
人口10万対	34.4	45.8	66.9	32.5	95%	11.4	33%	21.2	46%	
病院勤務医師数	1,237	1,470	1,846	609	49%	233	19%	376	26%	
人口10万対	129.7	144.3	178.2	48.6	37%	14.7	11%	33.9	23%	
診療所勤務医師数	917	971	1,077	160	17%	54	6%	106	11%	
人口10万対	96.1	95.3	104.0	7.9	8%	-0.8	-1%	8.7	9%	
医療施設勤務医 平均年齢	48.5	48.2	48.9	0.4	1%	-0.3	-1%	0.7	1%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	482	538	666	184	38%	56	12%	128	24%
	35-49歳	813	935	944	131	16%	122	15%	9	1%
	50-64歳	397	590	862	465	117%	193	49%	272	46%
	65歳以上	462	378	451	-11	-2%	-84	-18%	73	19%
	75歳以上(再掲)	107	185	160	53	50%	78	73%	-25	-14%
男性	24-34歳	353	338	411	58	16%	-15	-4%	73	22%
	35-49歳	706	777	680	-26	-4%	71	10%	-97	-12%
	50-64歳	355	519	742	387	109%	164	46%	223	43%
	65歳以上	412	341	397	-15	-4%	-71	-17%	56	16%
	75歳以上(再掲)	87	164	141	54	62%	77	89%	-23	-14%
女性	24-34歳	129	200	255	126	98%	71	55%	55	28%
	35-49歳	107	158	264	157	147%	51	48%	106	67%
	50-64歳	42	71	120	78	186%	29	69%	49	69%
	65歳以上	50	37	54	4	8%	-13	-26%	17	46%
	75歳以上(再掲)	20	21	19	-1	-5%	1	5%	-2	-10%
病院	24-34歳	465	517	660	195	42%	52	11%	143	28%
	35-49歳	559	644	692	133	24%	85	15%	48	7%
	50-64歳	145	240	396	251	173%	95	66%	156	65%
	65歳以上	68	69	98	30	44%	1	1%	29	42%
	75歳以上(再掲)	8	20	24	16	200%	12	150%	4	20%
診療所	24-34歳	17	21	6	-11	-65%	4	24%	-15	-71%
	35-49歳	254	291	252	-2	-1%	37	15%	-39	-13%
	50-64歳	252	350	466	214	85%	98	39%	116	33%
	65歳以上	394	309	353	-41	-10%	-85	-22%	44	14%
	75歳以上(再掲)	99	165	136	37	37%	66	67%	-29	-18%
	85歳以上(再掲)	11	15	41	30	273%	4	36%	26	173%

阪神南医療圏

＜医師数の推移＞

阪神南医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、整形外科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、麻酔科、臨床研修医であり、少ない診療科は、精神科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、心臓血管外科、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、形成外科、リハビリテーション科、麻酔科、臨床研修医である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	2,154	225.8	55	2,441	239.6	54	2,923	282.2	55	769	36%	56.4	25%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	899	94.2	56	889	87.3	53	1,058	102.1	54	159	18%	7.9	8%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	134	14.0	57	143	14.0	56	159	15.4	54	25	19%	1.3	9%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	62	6.5	46	79	7.8	46	97	9.4	45	35	56%	2.9	44%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	219	23.0	52	239	23.5	58	217	21.0	53	-2	-1%	-2.0	-9%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	4	0.4	48	7	0.7	51	7		0.7	
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	28	2.9	59	25	2.5	53	22	2.1	48	-6	-21%	-0.8	-28%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	42	4.4	50	58	5.7	53	61	5.9	50	19	45%	1.5	34%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	151	15.8	56	192	18.8	58	212	20.5	57	61	40%	4.6	29%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	8	0.8	48	20	2.0	53	19	1.8	49	11	138%	1.0	119%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	63	6.6	53	80	7.9	55	79	7.6	51	16	25%	1.0	15%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	120	12.6	58	144	14.1	61	145	14.0	59	25	21%	1.4	11%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	107	11.2	62	90	8.8	56	109	10.5	60	2	2%	-0.7	-6%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	44	4.6	52	48	4.7	50	62	6.0	52	18	41%	1.4	30%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	129	13.5	58	98	9.6	51	113	10.9	51	-16	-12%	-2.6	-19%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	13	1.4	59	25	2.5	58	32	3.1	57	19	146%	1.7	127%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	46	4.8	55	42	4.1	51	59	5.7	51	13	28%	0.9	18%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	40	4.2	51	53	5.2	51	106	10.2	57	66	165%	6.0	144%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				23	2.3	57	32	3.1	53	9	39%	0.8	37%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				138	13.5	53	208	20.1	57	208	51%	6.5	48%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	49	5.1	52	51	5.0	50	126	12.2	58	77	157%	7.0	137%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

阪神南医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は105,904人(-10%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は864人(30%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は407人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は44%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

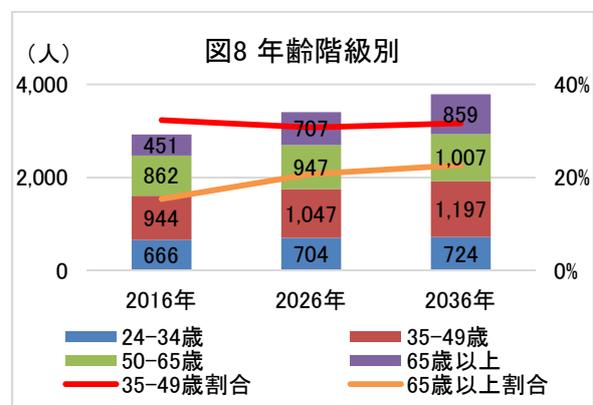
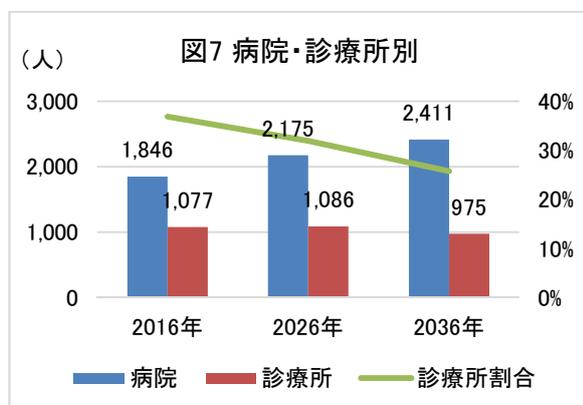
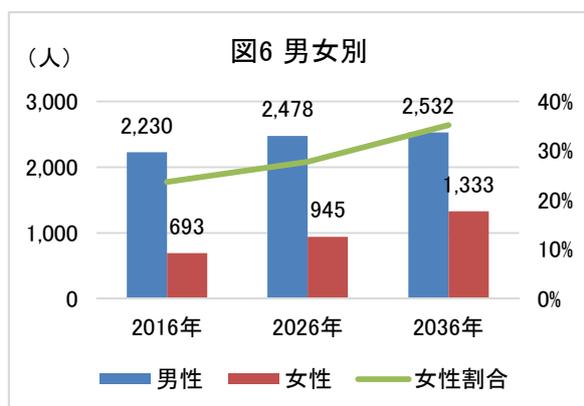
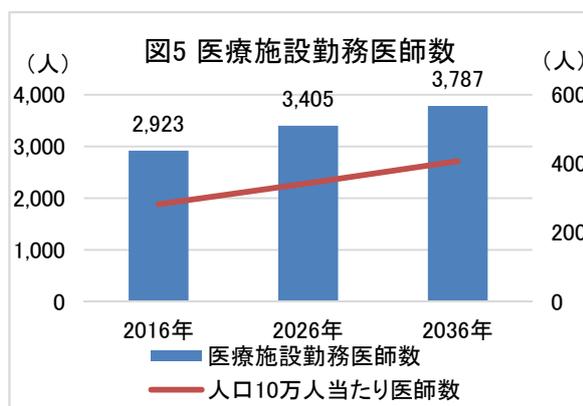
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて302人(14%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に640人(92%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は35%と、全国平均(31%)を上回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて565人(31%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に102人(-9%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は26%と、全国平均(26%)と同程度である。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は253人(27%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて408人(90%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年15%、2036年23%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



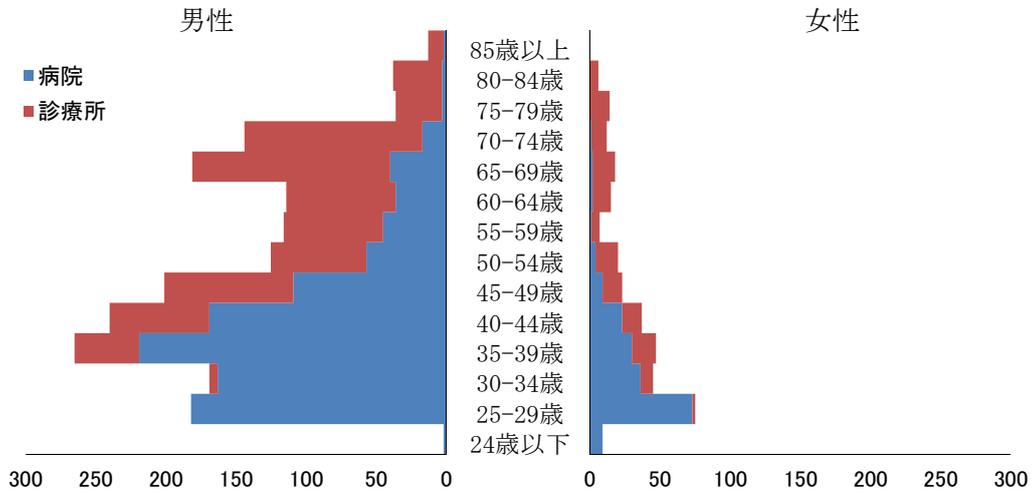
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

阪神南医療圏

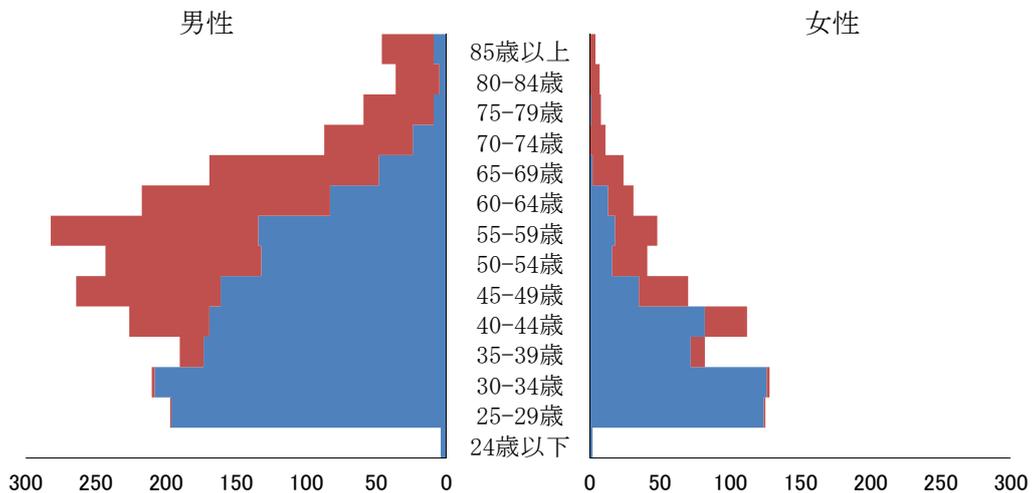
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

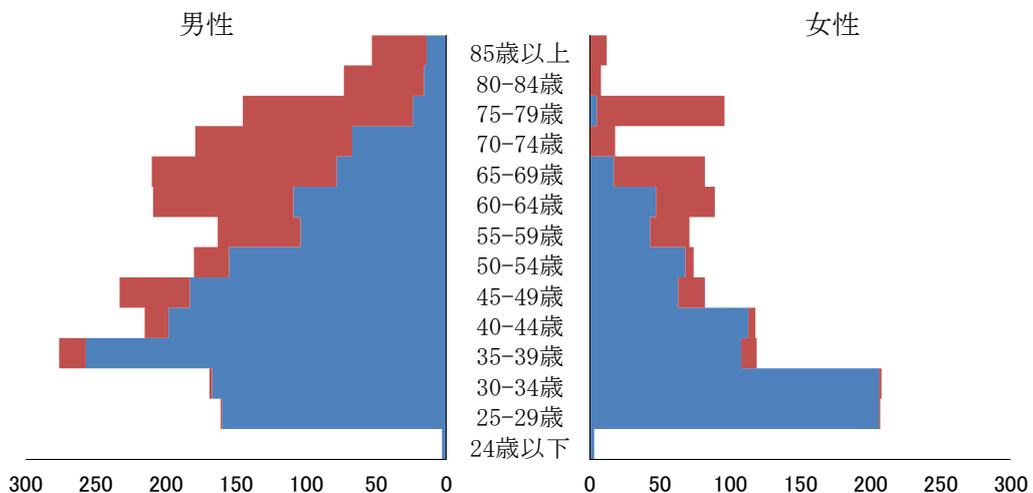
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

阪神南医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,035,763	989,640	929,859	-105,904	-10%	-46,123	-4%	-59,781	-6%	
医療施設勤務医師数	2,923	3,405	3,787	864	30%	482	16%	382	11%	
人口10万対	282.2	344.1	407.3	125.1	44%	61.9	22%	63.2	18%	
男性医師数	2,230	2,478	2,532	302	14%	248	11%	54	2%	
人口10万対	215.3	250.4	272.3	57.0	26%	35.1	16%	21.9	9%	
女性医師数	693	945	1,333	640	92%	252	36%	388	41%	
人口10万対	66.9	95.5	143.4	76.4	114%	28.6	43%	47.9	50%	
病院勤務医師数	1,846	2,175	2,411	565	31%	329	18%	236	11%	
人口10万対	178.2	219.8	259.3	81.1	45%	41.6	23%	39.5	18%	
診療所勤務医師数	1,077	1,086	975	-102	-9%	9	1%	-111	-10%	
人口10万対	104.0	109.7	104.9	0.9	1%	5.8	6%	-4.9	-4%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	666	704	724	58	9%	38	6%	20	3%
	35-49歳	944	1,047	1,197	253	27%	103	11%	150	14%
	50-64歳	862	947	1,007	145	17%	85	10%	60	6%
	65歳以上	451	707	859	408	90%	256	57%	152	21%
	75歳以上(再掲)	160	216	346	186	116%	56	35%	130	60%
男性	24-34歳	411	434	335	-76	-18%	23	6%	-99	-23%
	35-49歳	680	716	821	141	21%	36	5%	105	15%
	50-64歳	742	722	682	-60	-8%	-20	-3%	-40	-6%
	65歳以上	397	606	694	297	75%	209	53%	88	15%
	75歳以上(再掲)	141	182	281	140	99%	41	29%	99	54%
女性	24-34歳	255	269	417	162	64%	14	5%	148	55%
	35-49歳	264	327	370	106	40%	63	24%	43	13%
	50-64歳	120	227	318	198	165%	107	89%	91	40%
	65歳以上	54	122	228	174	322%	68	126%	106	87%
	75歳以上(再掲)	19	49	108	89	468%	30	158%	59	120%
病院	24-34歳	660	698	716	56	8%	38	6%	18	3%
	35-49歳	692	822	927	235	34%	130	19%	105	13%
	50-64歳	396	471	541	145	37%	75	19%	70	15%
	65歳以上	98	184	227	129	132%	86	88%	43	23%
	75歳以上(再掲)	24	34	61	37	154%	10	42%	27	79%
診療所	24-34歳	6	6	6	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	252	114	117	-135	-54%	-138	-55%	3	3%
	50-64歳	466	452	259	-207	-44%	-14	-3%	-193	-43%
	65歳以上	353	514	593	240	68%	161	46%	79	15%
	75歳以上(再掲)	136	189	275	139	102%	53	39%	86	46%
	85歳以上(再掲)	41	34	47	6	15%	-7	-17%	13	38%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

阪神北医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は62,767人(10%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は439人(49%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は185人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は36%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

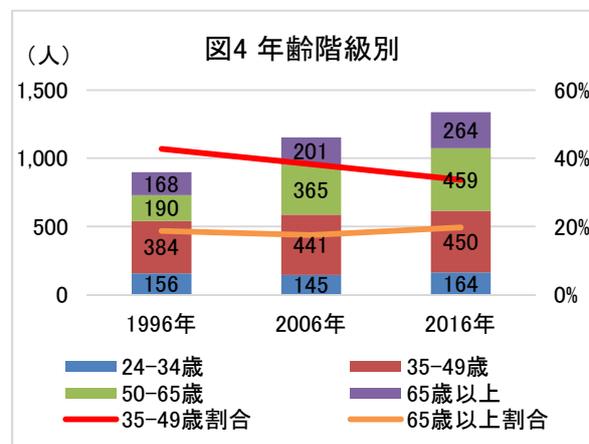
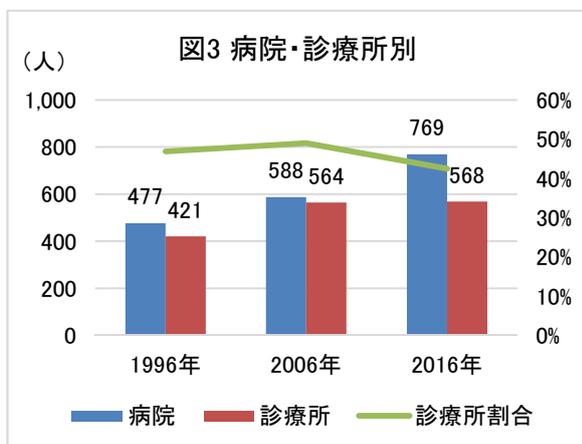
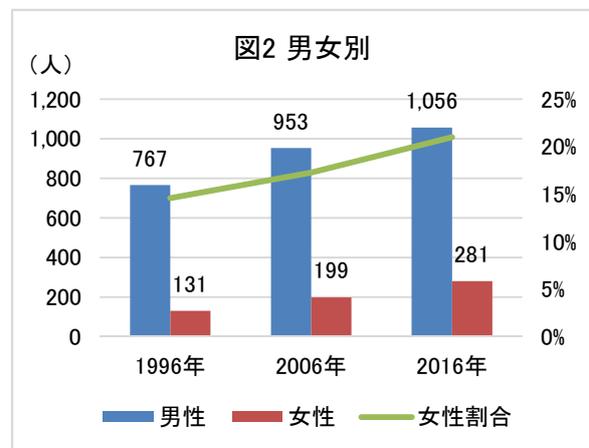
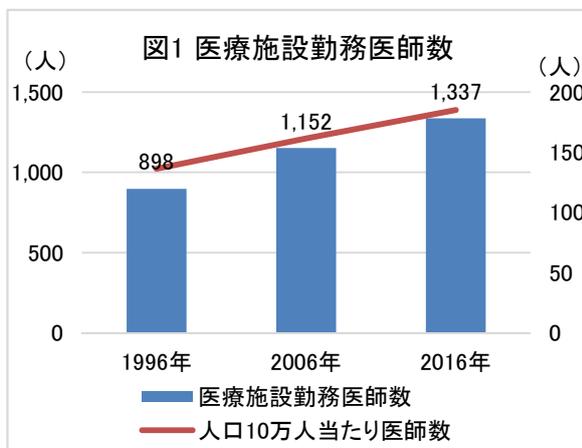
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて289人(38%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に150人(115%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は21%と、全国平均(21%)と同程度である。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて292人(61%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に147人(35%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は42%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は66人(17%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて96人(57%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年19%、2016年20%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

阪神北医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	658,923	713,373	721,690	62,767	10%	54,450	8%	8,317	1%	
総医師数	918	1,200	1,403	485	53%	282	31%	203	17%	
人口10万対	139.3	168.2	194.4	55.1	40%	28.9	21%	26.2	16%	
医療施設勤務医師数	898	1,152	1,337	439	49%	254	28%	185	16%	
人口10万対	136.3	161.5	185.3	49.0	36%	25.2	18%	23.8	15%	
男性医師数	767	953	1,056	289	38%	186	24%	103	11%	
人口10万対	116.4	133.6	146.3	29.9	26%	17.2	15%	12.7	10%	
女性医師数	131	199	281	150	115%	68	52%	82	41%	
人口10万対	19.9	27.9	38.9	19.1	96%	8.0	40%	11.0	40%	
病院勤務医師数	477	588	769	292	61%	111	23%	181	31%	
人口10万対	72.4	82.4	106.6	34.2	47%	10.0	14%	24.1	29%	
診療所勤務医師数	421	564	568	147	35%	143	34%	4	1%	
人口10万対	63.9	79.1	78.7	14.8	23%	15.2	24%	-0.4	0%	
医療施設勤務医 平均年齢	49.1	51.0	52.4	3.3	7%	2.0	4%	1.3	3%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	156	145	164	8	5%	-11	-7%	19	13%
	35-49歳	384	441	450	66	17%	57	15%	9	2%
	50-64歳	190	365	459	269	142%	175	92%	94	26%
	65歳以上	168	201	264	96	57%	33	20%	63	31%
	75歳以上(再掲)	31	87	81	50	161%	56	181%	-6	-7%
男性	24-34歳	119	87	105	-14	-12%	-32	-27%	18	21%
	35-49歳	336	374	326	-10	-3%	38	11%	-48	-13%
	50-64歳	167	316	396	229	137%	149	89%	80	25%
	65歳以上	145	176	229	84	58%	31	21%	53	30%
	75歳以上(再掲)	27	75	68	41	152%	48	178%	-7	-9%
女性	24-34歳	37	58	59	22	59%	21	57%	1	2%
	35-49歳	48	67	124	76	158%	19	40%	57	85%
	50-64歳	23	49	63	40	174%	26	113%	14	29%
	65歳以上	23	25	35	12	52%	2	9%	10	40%
	75歳以上(再掲)	4	12	13	9	225%	8	200%	1	8%
病院	24-34歳	152	137	153	1	1%	-15	-10%	16	12%
	35-49歳	235	273	328	93	40%	38	16%	55	20%
	50-64歳	62	142	208	146	235%	80	129%	66	46%
	65歳以上	28	36	80	52	186%	8	29%	44	122%
	75歳以上(再掲)	5	9	19	14	280%	4	80%	10	111%
診療所	24-34歳	4	8	11	7	175%	4	100%	3	38%
	35-49歳	149	168	122	-27	-18%	19	13%	-46	-27%
	50-64歳	128	223	251	123	96%	95	74%	28	13%
	65歳以上	140	165	184	44	31%	25	18%	19	12%
	75歳以上(再掲)	26	78	62	36	138%	52	200%	-16	-21%
	85歳以上(再掲)	1	8	18	17	1700%	7	700%	10	125%

阪神北医療圏

<医師数の推移>

阪神北医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、小児科、精神科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、内科(総数)、精神科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、リハビリテーション科、麻酔科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	898	136.3	44	1,152	161.5	44	1,337	185.3	44	439	49%	49.0	36%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	364	55.2	44	458	64.2	45	576	79.8	47	212	58%	24.6	44%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	66	10.0	48	75	10.5	48	75	10.4	45	9	14%	0.4	4%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	32	4.9	42	42	5.9	41	56	7.8	42	24	75%	2.9	60%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	113	17.1	46	114	16.0	47	103	14.3	44	-10	-9%	-2.9	-17%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0	0.0	0.0	0.0
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	7	1.0	44	7	1.0	42	7	1.0	1.0	1.0
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	16	2.4	42	23	3.2	43	24	3.3	41	8	50%	0.9	37%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	74	11.2	46	90	12.6	46	97	13.4	44	23	31%	2.2	20%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	2	0.3	41	14	1.9	49	14	1.9	1.9	1.9
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	29	4.4	47	46	6.4	51	50	6.9	49	21	72%	2.5	57%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	52	7.9	48	67	9.4	49	70	9.7	48	18	35%	1.8	23%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	36	5.5	46	44	6.2	47	40	5.5	44	4	11%	0.1	1%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	23	3.5	47	34	4.8	50	37	5.1	48	14	61%	1.6	47%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	50	7.6	45	50	7.0	44	53	7.3	43	3	6%	-0.2	-3%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	2	0.3	44	4	0.6	43	18	2.5	53	16	800%	2.2	722%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	15	2.3	47	13	1.8	43	16	2.2	42	1	7%	-0.1	-3%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	14	2.1	44	21	2.9	44	30	4.2	43	16	114%	2.0	96%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				1	0.1	41	5	0.7	41	4	400%	0.6	394%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				39	5.5	43	46	6.4	43	46	18%	0.9	17%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	12	1.8	44	22	3.1	46	20	2.8	42	8	67%	1.0	52%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

阪神北医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は60,404人(-8%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は299人(22%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は247人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は34%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

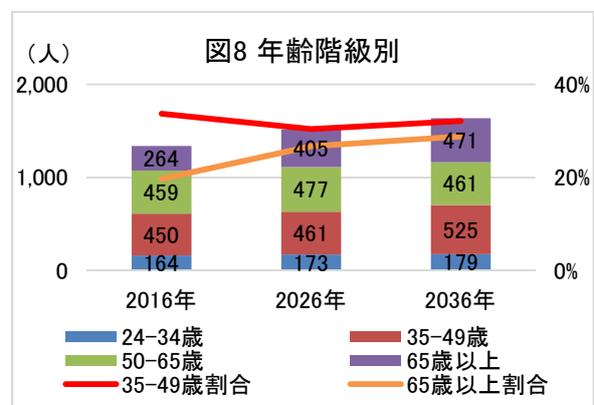
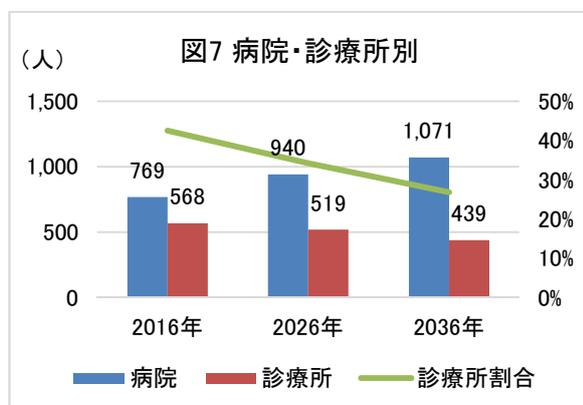
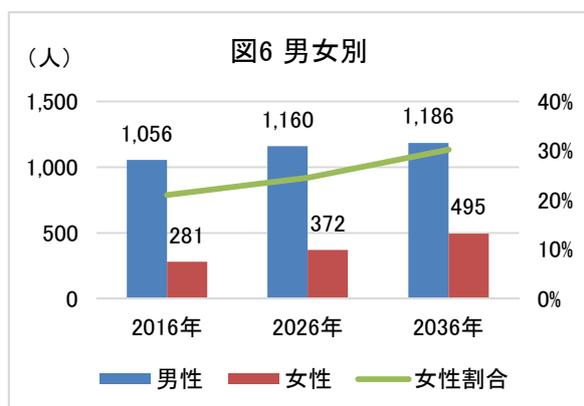
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて130人(12%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に214人(76%)増え、全国平均(76%)と同程度の増加率である。2036年の女性医師割合は30%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて302人(39%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に129人(-23%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は27%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は75人(17%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて207人(78%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年20%、2036年29%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



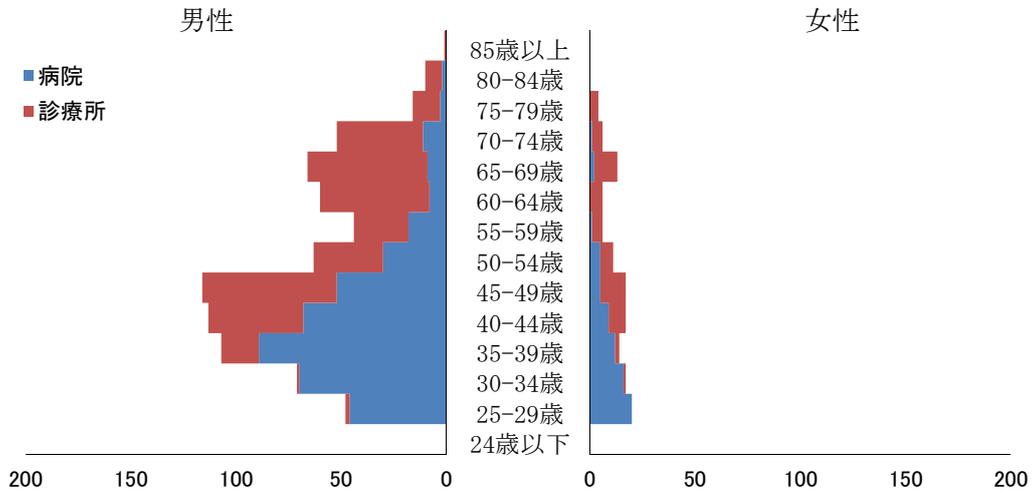
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

阪神北医療圏

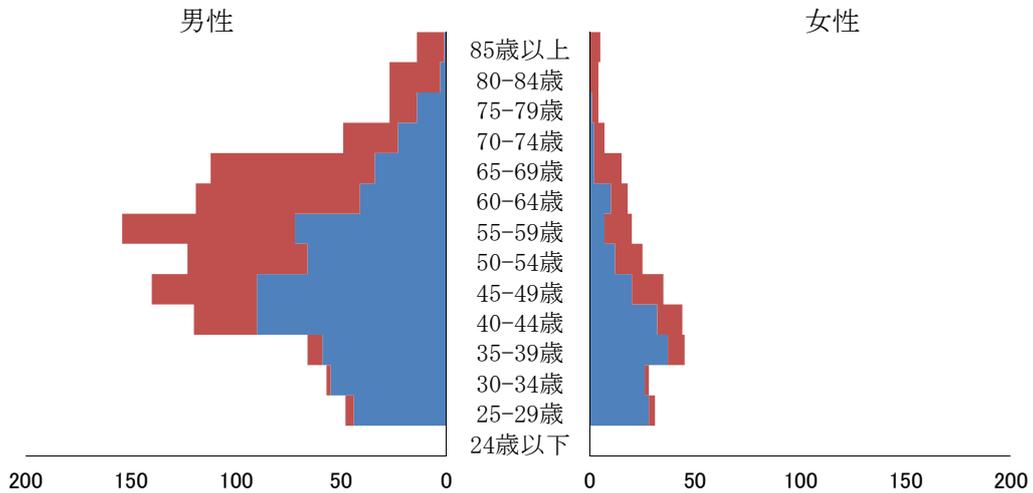
< 医師数ピラミッドの推移 (含推計) >

(単位:人)

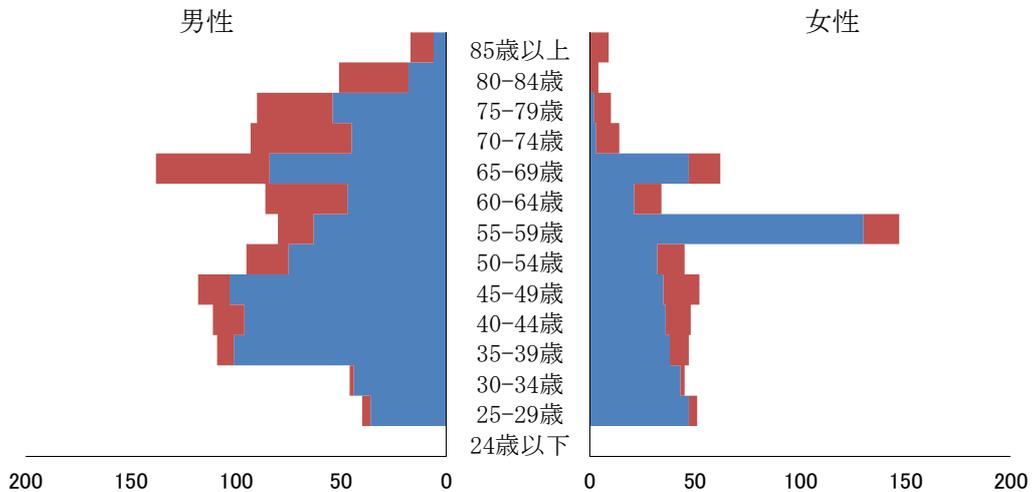
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

阪神北医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	721,690	702,851	661,286	-60,404	-8%	-18,839	-3%	-41,565	-6%	
医療施設勤務医師数	1,337	1,516	1,636	299	22%	179	13%	120	8%	
人口10万対	185.3	215.7	247.4	62.1	34%	30.4	16%	31.7	15%	
男性医師数	1,056	1,160	1,186	130	12%	104	10%	26	2%	
人口10万対	146.3	165.0	179.3	33.0	23%	18.7	13%	14.3	9%	
女性医師数	281	372	495	214	76%	91	32%	123	33%	
人口10万対	38.9	52.9	74.9	35.9	92%	14.0	36%	21.9	41%	
病院勤務医師数	769	940	1,071	302	39%	171	22%	131	14%	
人口10万対	106.6	133.7	162.0	55.4	52%	27.2	26%	28.2	21%	
診療所勤務医師数	568	519	439	-129	-23%	-49	-9%	-80	-15%	
人口10万対	78.7	73.8	66.4	-12.3	-16%	-4.9	-6%	-7.5	-10%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	164	173	179	15	9%	9	5%	6	3%
	35-49歳	450	461	525	75	17%	11	2%	64	14%
	50-64歳	459	477	461	2	0%	18	4%	-16	-3%
	65歳以上	264	405	471	207	78%	141	53%	66	16%
	75歳以上(再掲)	81	122	184	103	127%	41	51%	62	51%
男性	24-34歳	105	110	85	-20	-19%	5	5%	-25	-23%
	35-49歳	326	321	397	71	22%	-5	-2%	76	24%
	50-64歳	396	370	310	-86	-22%	-26	-7%	-60	-16%
	65歳以上	229	359	394	165	72%	130	57%	35	10%
	75歳以上(再掲)	68	104	159	91	134%	36	53%	55	53%
女性	24-34歳	59	63	96	37	63%	4	7%	33	52%
	35-49歳	124	149	154	30	24%	25	20%	5	3%
	50-64歳	63	111	161	98	156%	48	76%	50	45%
	65歳以上	35	49	84	49	140%	14	40%	35	71%
	75歳以上(再掲)	13	19	27	14	108%	6	46%	8	42%
病院	24-34歳	153	161	166	13	8%	8	5%	5	3%
	35-49歳	328	352	392	64	20%	24	7%	40	11%
	50-64歳	208	265	278	70	34%	57	27%	13	5%
	65歳以上	80	162	235	155	194%	82	103%	73	45%
	75歳以上(再掲)	19	40	80	61	321%	21	111%	40	100%
診療所	24-34歳	11	12	12	1	9%	1	9%	0	0%
	35-49歳	122	74	76	-46	-38%	-48	-39%	2	3%
	50-64歳	251	196	124	-127	-51%	-55	-22%	-72	-37%
	65歳以上	184	237	227	43	23%	53	29%	-10	-4%
	75歳以上(再掲)	62	76	99	37	60%	14	23%	23	30%
	85歳以上(再掲)	18	14	17	-1	-6%	-4	-22%	3	21%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

東播磨医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は5,868人(1%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は452人(47%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は196人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は46%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

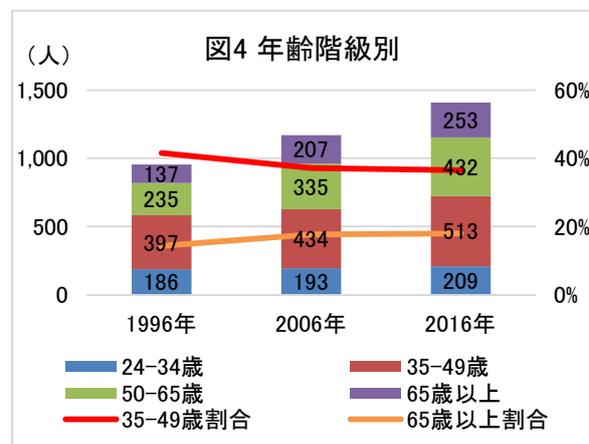
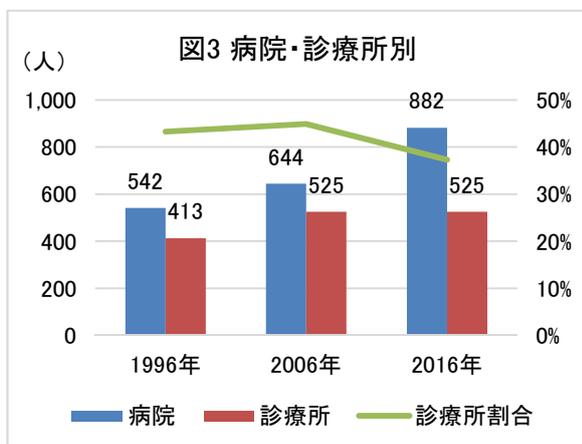
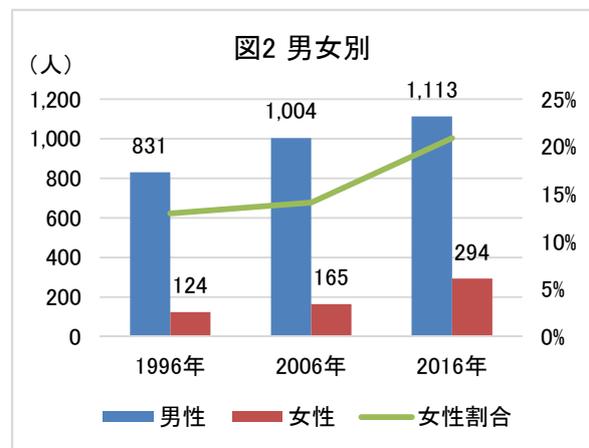
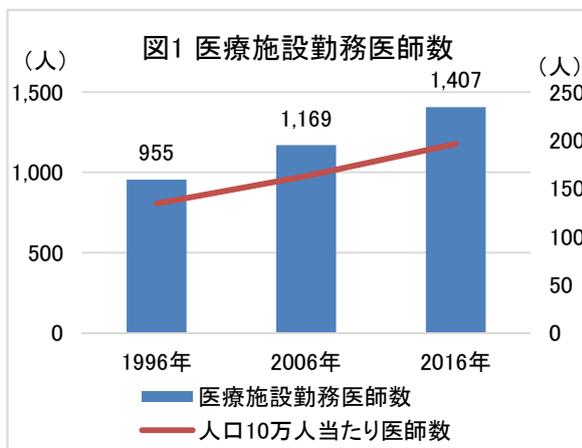
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて282人(34%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に170人(137%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は21%と、全国平均(21%)と同程度である。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて340人(63%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に112人(27%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は37%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は116人(29%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて116人(85%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年14%、2016年18%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

東播磨医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	710,765	718,429	716,633	5,868	1%	7,664	1%	-1,796	0%	
総医師数	989	1,197	1,447	458	46%	208	21%	250	21%	
人口10万対	139.1	166.6	201.9	62.8	45%	27.5	20%	35.3	21%	
医療施設勤務医師数	955	1,169	1,407	452	47%	214	22%	238	20%	
人口10万対	134.4	162.7	196.3	62.0	46%	28.4	21%	33.6	21%	
男性医師数	831	1,004	1,113	282	34%	173	21%	109	11%	
人口10万対	116.9	139.7	155.3	38.4	33%	22.8	20%	15.6	11%	
女性医師数	124	165	294	170	137%	41	33%	129	78%	
人口10万対	17.4	23.0	41.0	23.6	135%	5.5	32%	18.1	79%	
病院勤務医師数	542	644	882	340	63%	102	19%	238	37%	
人口10万対	76.3	89.6	123.1	46.8	61%	13.4	18%	33.4	37%	
診療所勤務医師数	413	525	525	112	27%	112	27%	0	0%	
人口10万対	58.1	73.1	73.3	15.2	26%	15.0	26%	0.2	0%	
医療施設勤務医 平均年齢	47.9	50.1	50.7	2.8	6%	2.2	5%	0.7	1%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	186	193	209	23	12%	7	4%	16	8%
	35-49歳	397	434	513	116	29%	37	9%	79	18%
	50-64歳	235	335	432	197	84%	100	43%	97	29%
	65歳以上	137	207	253	116	85%	70	51%	46	22%
	75歳以上(再掲)	33	64	80	47	142%	31	94%	16	25%
男性	24-34歳	148	134	133	-15	-10%	-14	-9%	-1	-1%
	35-49歳	343	377	372	29	8%	34	10%	-5	-1%
	50-64歳	218	304	378	160	73%	86	39%	74	24%
	65歳以上	122	189	230	108	89%	67	55%	41	22%
	75歳以上(再掲)	29	56	70	41	141%	27	93%	14	25%
女性	24-34歳	38	59	76	38	100%	21	55%	17	29%
	35-49歳	54	57	141	87	161%	3	6%	84	147%
	50-64歳	17	31	54	37	218%	14	82%	23	74%
	65歳以上	15	18	23	8	53%	3	20%	5	28%
	75歳以上(再掲)	4	8	10	6	150%	4	100%	2	25%
病院	24-34歳	177	186	204	27	15%	9	5%	18	10%
	35-49歳	261	291	388	127	49%	30	11%	97	33%
	50-64歳	86	115	210	124	144%	29	34%	95	83%
	65歳以上	18	52	80	62	344%	34	189%	28	54%
	75歳以上(再掲)	4	10	22	18	450%	6	150%	12	120%
診療所	24-34歳	9	7	5	-4	-44%	-2	-22%	-2	-29%
	35-49歳	136	143	125	-11	-8%	7	5%	-18	-13%
	50-64歳	149	220	222	73	49%	71	48%	2	1%
	65歳以上	119	155	173	54	45%	36	30%	18	12%
	75歳以上(再掲)	29	54	58	29	100%	25	86%	4	7%
	85歳以上(再掲)	4	6	10	6	150%	2	50%	4	67%

東播磨医療圏

＜医師数の推移＞

東播磨医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、小児外科、心臓血管外科、形成外科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、内科(総数)、精神科、脳神経外科、整形外科、皮膚科、リハビリテーション科、麻酔科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	955	134.4	44	1,169	162.7	45	1,407	196.3	45	452	47%	62.0	46%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	332	46.7	42	416	57.9	43	500	69.8	44	168	51%	23.1	49%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	57	8.0	43	66	9.2	45	75	10.5	45	18	32%	2.4	31%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	48	6.8	47	50	7.0	44	75	10.5	47	27	56%	3.7	55%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	154	21.7	51	136	18.9	51	140	19.5	51	-14	-9%	-2.1	-10%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	2	0.3	46	2	0.3	45	2		0.3	
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	6	0.8	43	11	1.5	45	11		1.5	
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	16	2.3	41	31	4.3	48	42	5.9	50	26	163%	3.6	160%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	75	10.6	45	100	13.9	48	113	15.8	48	38	51%	5.2	49%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	5	0.7	44	9	1.3	45	9		1.3	
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	26	3.7	45	38	5.3	47	46	6.4	48	20	77%	2.8	75%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	50	7.0	46	61	8.5	47	72	10.0	49	22	44%	3.0	43%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	36	5.1	44	44	6.1	47	40	5.6	45	4	11%	0.5	10%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	24	3.4	47	29	4.0	47	35	4.9	47	11	46%	1.5	45%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	65	9.1	48	74	10.3	53	67	9.3	48	2	3%	0.2	2%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	1	0.1	42	6	0.8	45	5	0.7	42	4	400%	0.6	396%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	24	3.4	50	23	3.2	48	33	4.6	48	9	38%	1.2	36%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	15	2.1	44	23	3.2	45	44	6.1	48	29	193%	4.0	191%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	17	2.4	49	17		2.4	
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				42	5.8	44	50	7.0	43	50	19%	1.1	19%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	32	4.5	50	17	2.4	44	31	4.3	45	-1	-3%	-0.2	-4%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

東播磨医療圏

< 医師将来推計 >

2016年から2036年にかけて、総人口は100,200人(-14%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は421人(30%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は297人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は51%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

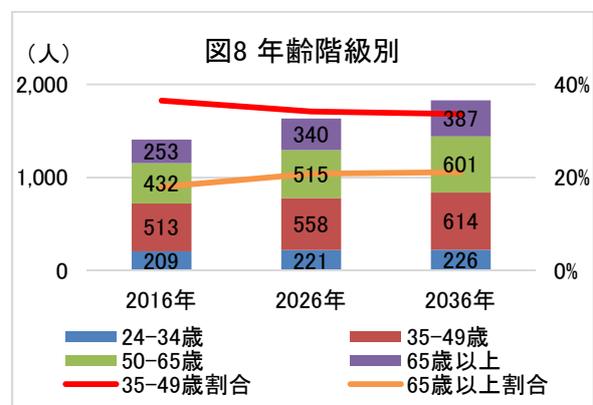
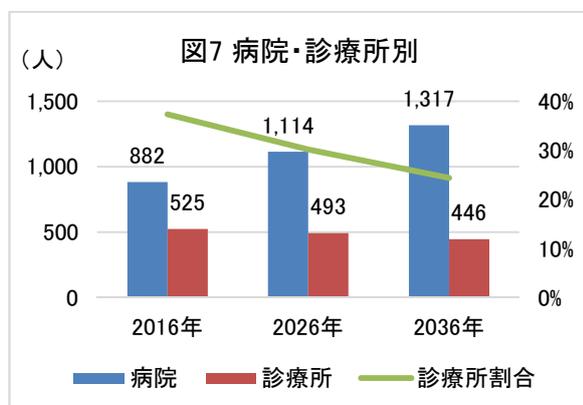
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて94人(8%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に385人(131%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は37%と、全国平均(31%)を上回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて435人(49%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に79人(-15%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は24%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は101人(20%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて134人(53%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年18%、2036年21%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



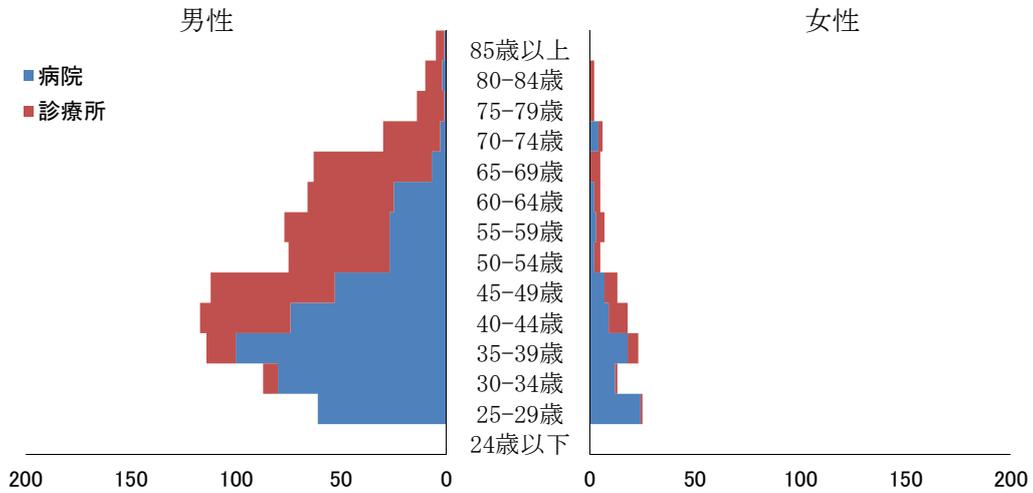
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

東播磨医療圏

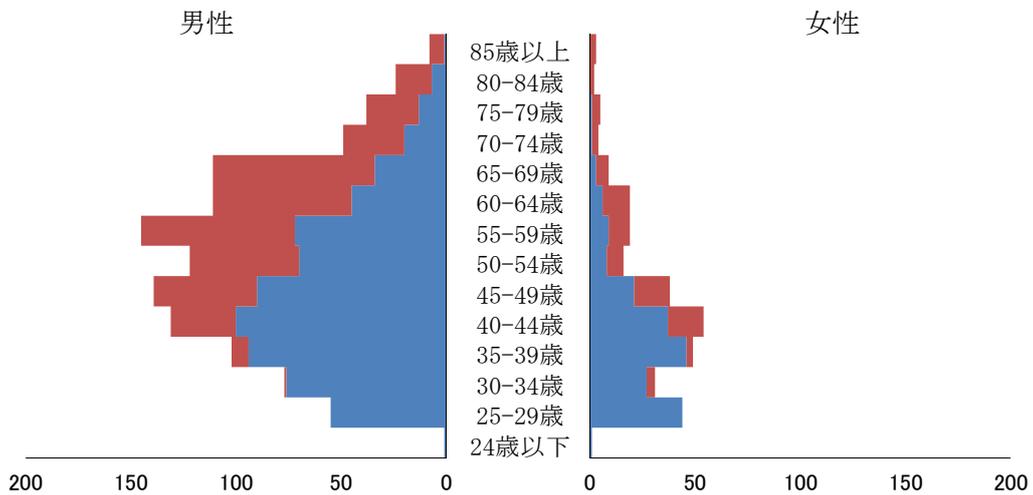
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

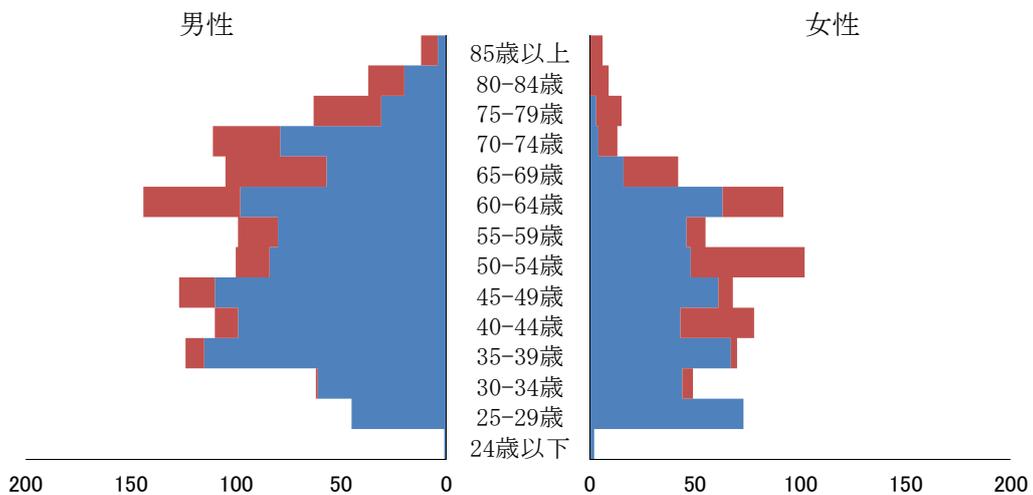
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

東播磨医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	716,633	670,123	616,433	-100,200	-14%	-46,510	-6%	-53,690	-8%	
医療施設勤務医師数	1,407	1,634	1,828	421	30%	227	16%	194	12%	
人口10万対	196.3	243.8	296.5	100.2	51%	47.5	24%	52.7	22%	
男性医師数	1,113	1,192	1,207	94	8%	79	7%	15	1%	
人口10万対	155.3	177.9	195.8	40.5	26%	22.6	15%	17.9	10%	
女性医師数	294	456	679	385	131%	162	55%	223	49%	
人口10万対	41.0	68.0	110.1	69.1	168%	27.0	66%	42.1	62%	
病院勤務医師数	882	1,114	1,317	435	49%	232	26%	203	18%	
人口10万対	123.1	166.2	213.6	90.6	74%	43.2	35%	47.4	29%	
診療所勤務医師数	525	493	446	-79	-15%	-32	-6%	-47	-10%	
人口10万対	73.3	73.6	72.4	-0.9	-1%	0.3	0%	-1.2	-2%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	209	221	226	17	8%	12	6%	5	2%
	35-49歳	513	558	614	101	20%	45	9%	56	10%
	50-64歳	432	515	601	169	39%	83	19%	86	17%
	65歳以上	253	340	387	134	53%	87	34%	47	14%
	75歳以上(再掲)	80	100	134	54	68%	20	25%	34	34%
男性	24-34歳	133	140	108	-25	-19%	7	5%	-32	-23%
	35-49歳	372	363	386	14	4%	-9	-2%	23	6%
	50-64歳	378	394	398	20	5%	16	4%	4	1%
	65歳以上	230	295	315	85	37%	65	28%	20	7%
	75歳以上(再掲)	70	86	110	40	57%	16	23%	24	28%
女性	24-34歳	76	81	125	49	64%	5	7%	44	54%
	35-49歳	141	196	226	85	60%	55	39%	30	15%
	50-64歳	54	133	246	192	356%	79	146%	113	85%
	65歳以上	23	46	82	59	257%	23	100%	36	78%
	75歳以上(再掲)	10	14	27	17	170%	4	40%	13	93%
病院	24-34歳	204	216	221	17	8%	12	6%	5	2%
	35-49歳	388	451	499	111	29%	63	16%	48	11%
	50-64歳	210	306	386	176	84%	96	46%	80	26%
	65歳以上	80	141	211	131	164%	61	76%	70	50%
	75歳以上(再掲)	22	32	57	35	159%	10	45%	25	78%
診療所	24-34歳	5	5	5	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	125	83	85	-40	-32%	-42	-34%	2	2%
	50-64歳	222	207	176	-46	-21%	-15	-7%	-31	-15%
	65歳以上	173	198	180	7	4%	25	14%	-18	-9%
	75歳以上(再掲)	58	68	74	16	28%	10	17%	6	9%
	85歳以上(再掲)	10	11	12	2	20%	1	10%	1	9%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

北播磨医療圏

＜医師数の推移＞

1996年から2016年にかけて、総人口は25,557人(-9%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は167人(39%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は218人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は52%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

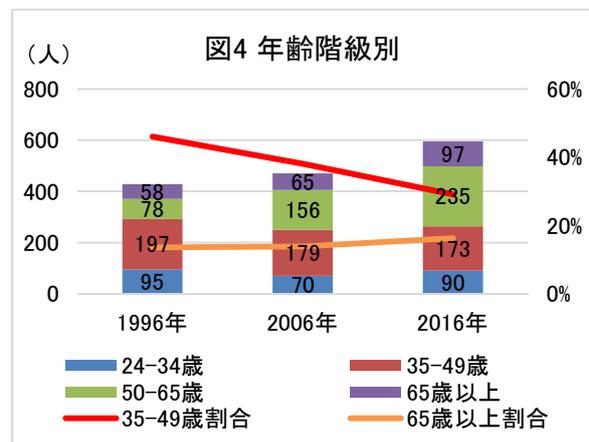
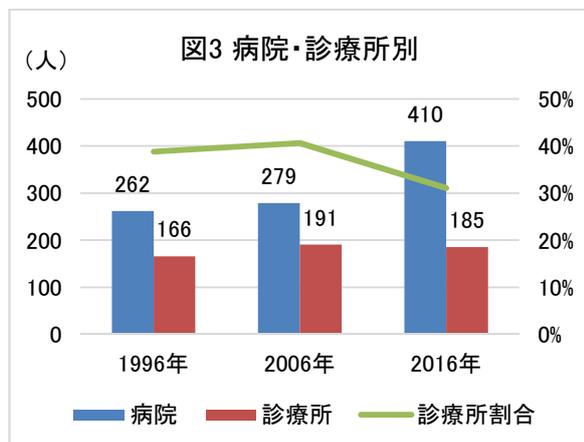
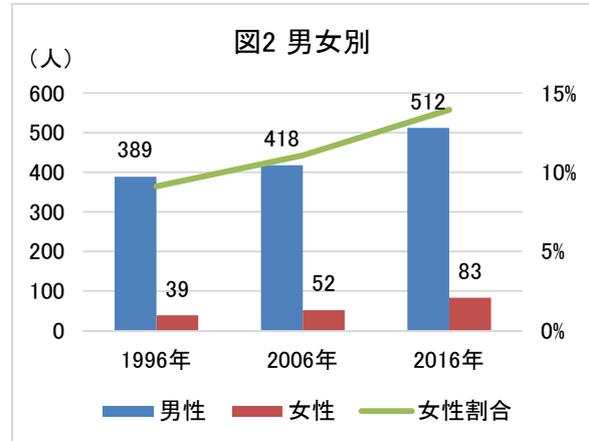
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて123人(32%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に44人(113%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は14%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて148人(56%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に19人 (11%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は31%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は24人(-12%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて39人(67%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年14%、2016年16%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

北播磨医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	298,004	291,745	272,447	-25,557	-9%	-6,259	-2%	-19,298	-7%	
総医師数	440	480	609	169	38%	40	9%	129	27%	
人口10万対	147.6	164.5	223.5	75.9	51%	16.9	11%	59.0	36%	
医療施設勤務医師数	428	470	595	167	39%	42	10%	125	27%	
人口10万対	143.6	161.1	218.4	74.8	52%	17.5	12%	57.3	36%	
男性医師数	389	418	512	123	32%	29	7%	94	22%	
人口10万対	130.5	143.3	187.9	57.4	44%	12.7	10%	44.7	31%	
女性医師数	39	52	83	44	113%	13	33%	31	60%	
人口10万対	13.1	17.8	30.5	17.4	133%	4.7	36%	12.6	71%	
病院勤務医師数	262	279	410	148	56%	17	6%	131	47%	
人口10万対	87.9	95.6	150.5	62.6	71%	7.7	9%	54.9	57%	
診療所勤務医師数	166	191	185	19	11%	25	15%	-6	-3%	
人口10万対	55.7	65.5	67.9	12.2	22%	9.8	18%	2.4	4%	
医療施設勤務医 平均年齢	46.3	49.7	51.7	5.4	12%	3.4	7%	2.0	4%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	95	70	90	-5	-5%	-25	-26%	20	29%
	35-49歳	197	179	173	-24	-12%	-18	-9%	-6	-3%
	50-64歳	78	156	235	157	201%	78	100%	79	51%
	65歳以上	58	65	97	39	67%	7	12%	32	49%
	75歳以上(再掲)	17	25	24	7	41%	8	47%	-1	-4%
男性	24-34歳	73	53	67	-6	-8%	-20	-27%	14	26%
	35-49歳	188	149	138	-50	-27%	-39	-21%	-11	-7%
	50-64歳	76	152	212	136	179%	76	100%	60	39%
	65歳以上	52	64	95	43	83%	12	23%	31	48%
	75歳以上(再掲)	14	24	24	10	71%	10	71%	0	0%
女性	24-34歳	22	17	23	1	5%	-5	-23%	6	35%
	35-49歳	9	30	35	26	289%	21	233%	5	17%
	50-64歳	2	4	23	21	1050%	2	100%	19	475%
	65歳以上	6	1	2	-4	-67%	-5	-83%	1	100%
	75歳以上(再掲)	3	1	0	-3	-100%	-2	-67%	-1	-100%
病院	24-34歳	93	68	90	-3	-3%	-25	-27%	22	32%
	35-49歳	133	135	144	11	8%	2	2%	9	7%
	50-64歳	28	60	141	113	404%	32	114%	81	135%
	65歳以上	8	16	35	27	338%	8	100%	19	119%
	75歳以上(再掲)	2	2	7	5	250%	0	0%	5	250%
診療所	24-34歳	2	2	0	-2	-100%	0	0%	-2	-100%
	35-49歳	64	44	29	-35	-55%	-20	-31%	-15	-34%
	50-64歳	50	96	94	44	88%	46	92%	-2	-2%
	65歳以上	50	49	62	12	24%	-1	-2%	13	27%
	75歳以上(再掲)	15	23	17	2	13%	8	53%	-6	-26%
	85歳以上(再掲)	2	3	5	3	150%	1	50%	2	67%

北播磨医療圏

＜医師数の推移＞

北播磨医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、小児科、脳神経外科、形成外科、泌尿器科、放射線科、麻酔科、救急科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、耳鼻咽喉科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、心臓血管外科、脳神経外科、眼科、放射線科、麻酔科、臨床研修医である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	428	143.6	45	470	161.1	44	595	218.4	48	167	39%	74.8	52%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	186	62.4	46	207	71.0	47	249	91.4	51	63	34%	29.0	46%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	28	9.4	46	24	8.2	43	28	10.3	44	0	0%	0.9	9%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	21	7.0	48	23	7.9	46	28	10.3	46	7	33%	3.2	46%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	62	20.8	50	52	17.8	49	55	20.2	52	-7	-11%	-0.6	-3%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	1	0.3	47	1	0.4	46	1		0.4	
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	3	1.0	46	3	1.0	44	5	1.8	46	2	67%	0.8	82%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	8	2.7	43	8	2.7	41	12	4.4	45	4	50%	1.7	64%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	37	12.4	49	46	15.8	52	49	18.0	52	12	32%	5.6	45%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	0	0.0	39	3	1.1	44	3		1.1	
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	12	4.0	46	14	4.8	46	16	5.9	46	4	33%	1.8	46%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	16	5.4	43	19	6.5	42	29	10.6	51	13	81%	5.3	98%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	17	5.7	46	16	5.5	45	16	5.9	45	-1	-6%	0.2	3%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	8	2.7	44	9	3.1	42	11	4.0	44	3	38%	1.4	50%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	20	6.7	43	17	5.8	41	23	8.4	46	3	15%	1.7	26%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	2	0.7	44	5	1.8	49	5		1.8	
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	4	1.3	43	6	2.1	44	8	2.9	44	4	100%	1.6	119%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	2	0.7	40	5	1.7	41	10	3.7	42	8	400%	3.0	447%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	2	0.7	41	2		0.7	
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				16	5.5	43	41	15.0	52	41	156%	9.6	174%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	4	1.3	43	2	0.7	41	4	1.5	40	0	0%	0.1	9%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

北播磨医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は41,908人(-15%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は187人(31%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は339人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は55%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

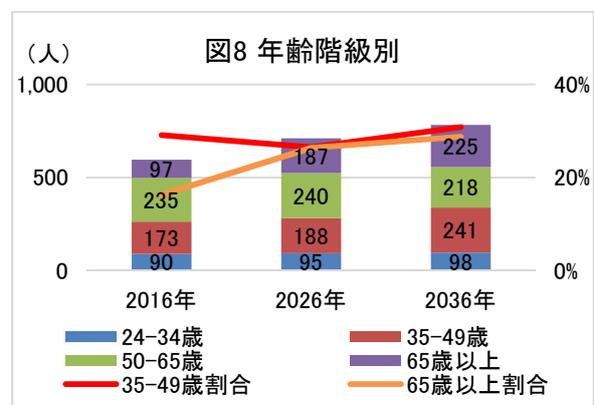
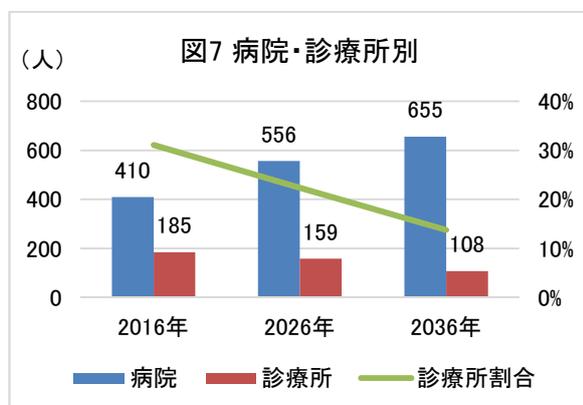
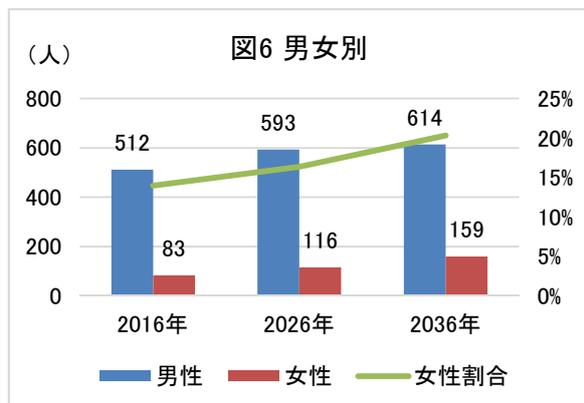
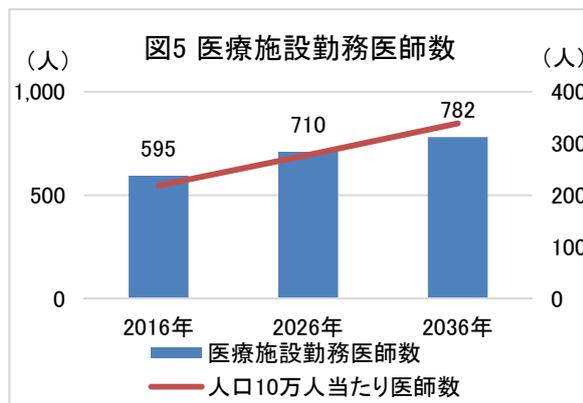
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて102人(20%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に76人(92%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は20%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて245人(60%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に77人(-42%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は14%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は68人(39%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて128人(132%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年16%、2036年29%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



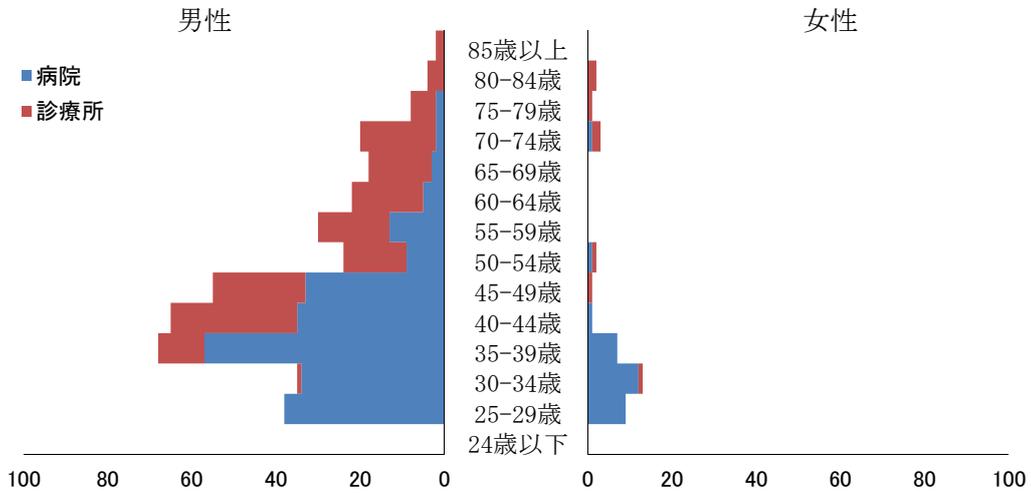
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

北播磨医療圏

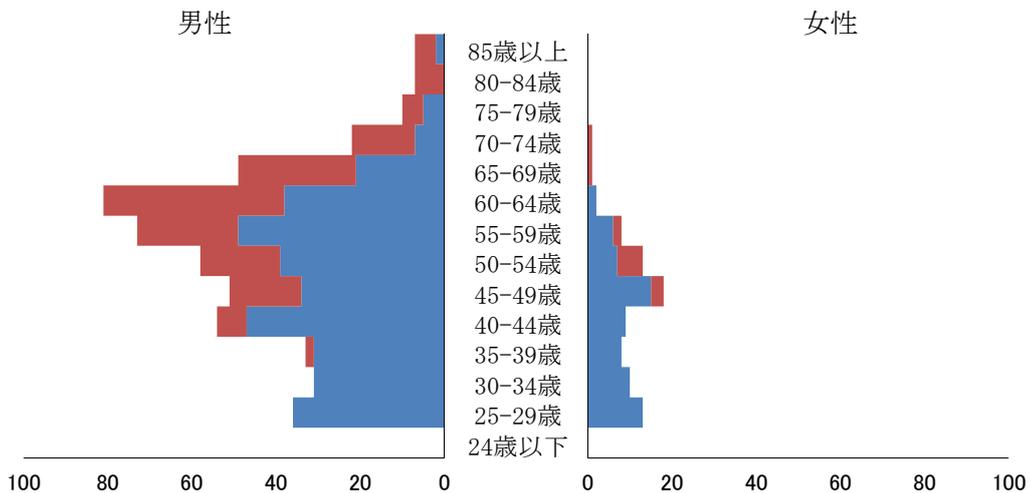
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

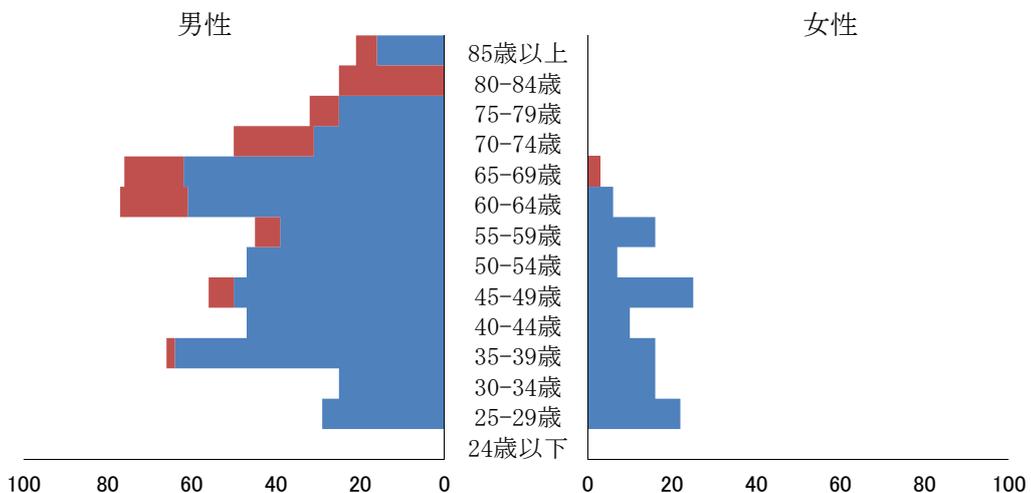
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

北播磨医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	272,447	255,476	230,539	-41,908	-15%	-16,971	-6%	-24,937	-10%	
医療施設勤務医師数	595	710	782	187	31%	115	19%	72	10%	
人口10万対	218.4	277.9	339.2	120.8	55%	59.5	27%	61.3	22%	
男性医師数	512	593	614	102	20%	81	16%	21	4%	
人口10万対	187.9	232.1	266.3	78.4	42%	44.2	24%	34.2	15%	
女性医師数	83	116	159	76	92%	33	40%	43	37%	
人口10万対	30.5	45.4	69.0	38.5	126%	14.9	49%	23.6	52%	
病院勤務医師数	410	556	655	245	60%	146	36%	99	18%	
人口10万対	150.5	217.6	284.1	133.6	89%	67.1	45%	66.5	31%	
診療所勤務医師数	185	159	108	-77	-42%	-26	-14%	-51	-32%	
人口10万対	67.9	62.2	46.8	-21.1	-31%	-5.7	-8%	-15.4	-25%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	90	95	8	9%	5	6%	3	3%	
	35-49歳	173	188	241	68	39%	15	9%	53	28%
	50-64歳	235	240	218	-17	-7%	5	2%	-22	-9%
	65歳以上	97	187	225	128	132%	90	93%	38	20%
	75歳以上(再掲)	24	38	75	51	213%	14	58%	37	97%
男性	24-34歳	67	71	55	-12	-18%	4	6%	-16	-23%
	35-49歳	138	149	187	49	36%	11	8%	38	26%
	50-64歳	212	196	183	-29	-14%	-16	-8%	-13	-7%
	65歳以上	95	177	189	94	99%	82	86%	12	7%
	75歳以上(再掲)	24	37	72	48	200%	13	54%	35	95%
女性	24-34歳	23	24	37	14	61%	1	4%	13	54%
	35-49歳	35	39	53	18	51%	4	11%	14	36%
	50-64歳	23	43	35	12	52%	20	87%	-8	-19%
	65歳以上	2	10	34	32	1600%	8	400%	24	240%
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
病院	24-34歳	90	95	98	8	9%	5	6%	3	3%
	35-49歳	144	169	211	67	47%	25	17%	42	25%
	50-64歳	141	183	177	36	26%	42	30%	-6	-3%
	65歳以上	35	109	169	134	383%	74	211%	60	55%
	75歳以上(再掲)	7	16	44	37	529%	9	129%	28	175%
診療所	24-34歳	0	0	0	0		0		0	
	35-49歳	29	8	8	-21	-72%	-21	-72%	0	0%
	50-64歳	94	60	21	-73	-78%	-34	-36%	-39	-65%
	65歳以上	62	91	79	17	27%	29	47%	-12	-13%
	75歳以上(再掲)	17	24	38	21	124%	7	41%	14	58%
	85歳以上(再掲)	5	4	5	0	0%	-1	-20%	1	25%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

中播磨医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は2,557人(0%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は278人(30%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は207人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は30%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

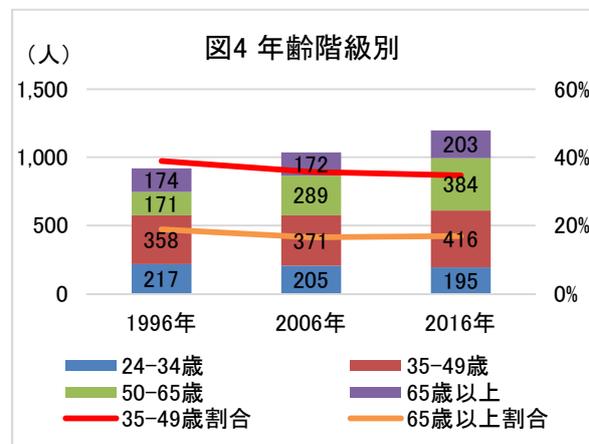
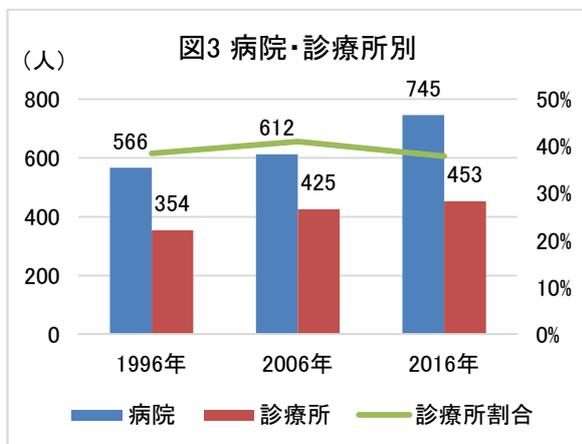
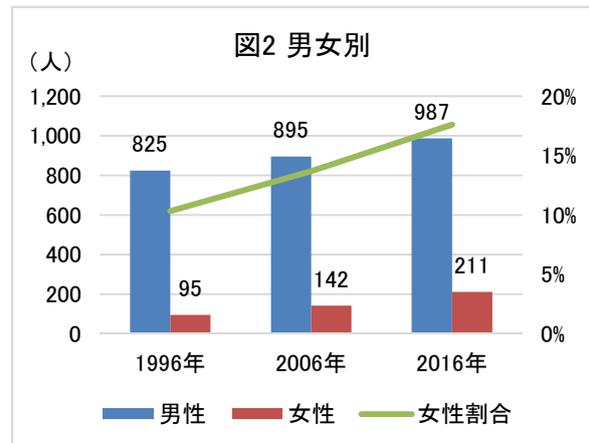
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて162人(20%)増え、全国平均(20%)と同程度の増加率である。女性医師は、同期間に116人(122%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は18%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて179人(32%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に99人(28%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は38%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は58人(16%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて29人(17%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年19%、2016年17%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

中播磨医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	576,597	584,128	579,154	2,557	0%	7,531	1%	-4,974	-1%	
総医師数	955	1,076	1,225	270	28%	121	13%	149	14%	
人口10万対	165.6	184.2	211.5	45.9	28%	18.6	11%	27.3	15%	
医療施設勤務医師数	920	1,037	1,198	278	30%	117	13%	161	16%	
人口10万対	159.6	177.5	206.9	47.3	30%	18.0	11%	29.3	17%	
男性医師数	825	895	987	162	20%	70	8%	92	10%	
人口10万対	143.1	153.2	170.4	27.3	19%	10.1	7%	17.2	11%	
女性医師数	95	142	211	116	122%	47	49%	69	49%	
人口10万対	16.5	24.3	36.4	20.0	121%	7.8	48%	12.1	50%	
病院勤務医師数	566	612	745	179	32%	46	8%	133	22%	
人口10万対	98.2	104.8	128.6	30.5	31%	6.6	7%	23.9	23%	
診療所勤務医師数	354	425	453	99	28%	71	20%	28	7%	
人口10万対	61.4	72.8	78.2	16.8	27%	11.4	19%	5.5	8%	
医療施設勤務医 平均年齢	48.1	49.3	50.8	2.6	5%	1.2	2%	1.4	3%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	217	205	195	-22	-10%	-12	-6%	-10	-5%
	35-49歳	358	371	416	58	16%	13	4%	45	12%
	50-64歳	171	289	384	213	125%	118	69%	95	33%
	65歳以上	174	172	203	29	17%	-2	-1%	31	18%
	75歳以上(再掲)	58	79	79	21	36%	21	36%	0	0%
男性	24-34歳	174	138	131	-43	-25%	-36	-21%	-7	-5%
	35-49歳	330	324	316	-14	-4%	-6	-2%	-8	-2%
	50-64歳	162	271	344	182	112%	109	67%	73	27%
	65歳以上	159	162	196	37	23%	3	2%	34	21%
	75歳以上(再掲)	51	70	77	26	51%	19	37%	7	10%
女性	24-34歳	43	67	64	21	49%	24	56%	-3	-4%
	35-49歳	28	47	100	72	257%	19	68%	53	113%
	50-64歳	9	18	40	31	344%	9	100%	22	122%
	65歳以上	15	10	7	-8	-53%	-5	-33%	-3	-30%
	75歳以上(再掲)	7	9	2	-5	-71%	2	29%	-7	-78%
病院	24-34歳	213	192	194	-19	-9%	-21	-10%	2	1%
	35-49歳	254	249	310	56	22%	-5	-2%	61	24%
	50-64歳	65	129	191	126	194%	64	98%	62	48%
	65歳以上	34	42	50	16	47%	8	24%	8	19%
	75歳以上(再掲)	10	18	13	3	30%	8	80%	-5	-28%
診療所	24-34歳	4	13	1	-3	-75%	9	225%	-12	-92%
	35-49歳	104	122	106	2	2%	18	17%	-16	-13%
	50-64歳	106	160	193	87	82%	54	51%	33	21%
	65歳以上	140	130	153	13	9%	-10	-7%	23	18%
	75歳以上(再掲)	48	61	66	18	38%	13	27%	5	8%
	85歳以上(再掲)	3	8	16	13	433%	5	167%	8	100%

中播磨医療圏

<医師数の推移>

中播磨医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、外科(総数)、眼科であり、少ない診療科は、内科(総数)、精神科、皮膚科、救急科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、小児科、小児外科、心臓血管外科、形成外科、眼科、泌尿器科、リハビリテーション科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	920	159.6	47	1,037	177.5	46	1,198	206.9	46	278	30%	47.3	30%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	360	62.4	46	378	64.7	45	400	69.1	44	40	11%	6.6	11%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	43	7.5	42	57	9.8	46	67	11.6	47	24	56%	4.1	55%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	38	6.6	46	42	7.2	44	49	8.5	43	11	29%	1.9	28%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	135	23.4	53	119	20.4	53	133	23.0	55	-2	-1%	-0.4	-2%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	2	0.3	49	2	0.3	47	3	0.5	48	1	50%	0.2	49%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	10	1.7	51	14	2.4	52	15	2.6	51	5	50%	0.9	49%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	31	5.4	54	35	6.0	55	37	6.4	52	6	19%	1.0	19%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	74	12.8	50	73	12.5	45	99	17.1	51	25	34%	4.3	33%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	4	0.7	47	9	1.5	50	13	2.2	51	9	225%	1.6	224%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	22	3.8	45	23	3.9	43	23	4.0	41	1	5%	0.2	4%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	43	7.5	47	55	9.4	49	80	13.8	58	37	86%	6.4	85%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	38	6.6	49	41	7.0	50	40	6.9	49	2	5%	0.3	5%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	18	3.1	46	21	3.6	45	27	4.7	46	9	50%	1.5	49%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	41	7.1	44	45	7.7	46	55	9.5	48	14	34%	2.4	34%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	6	1.0	54	8	1.4	49	9	1.6	47	3	50%	0.5	49%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	19	3.3	50	22	3.8	50	27	4.7	49	8	42%	1.4	41%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	23	4.0	50	27	4.6	49	34	5.9	47	11	48%	1.9	47%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				2	0.3	43	7	1.2	44	5	250%	0.9	253%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				49	8.4	47	57	9.8	46	57	16%	1.5	17%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	13	2.3	45	15	2.6	45	23	4.0	44	10	77%	1.7	76%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

中播磨医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は74,152人(-13%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は256人(21%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は288人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は39%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

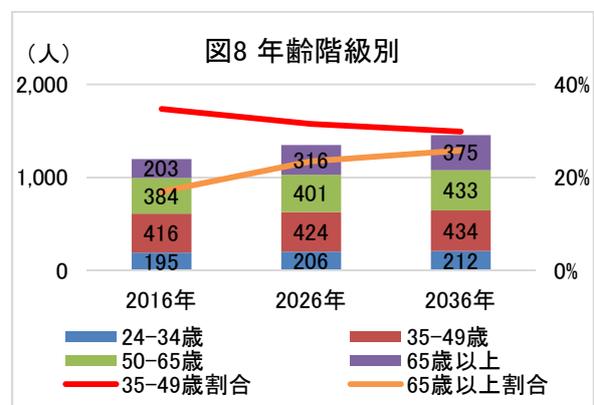
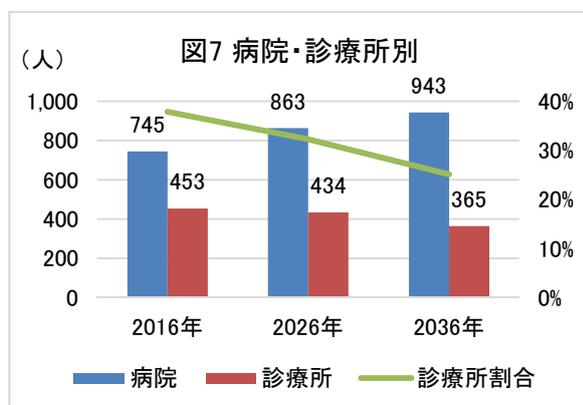
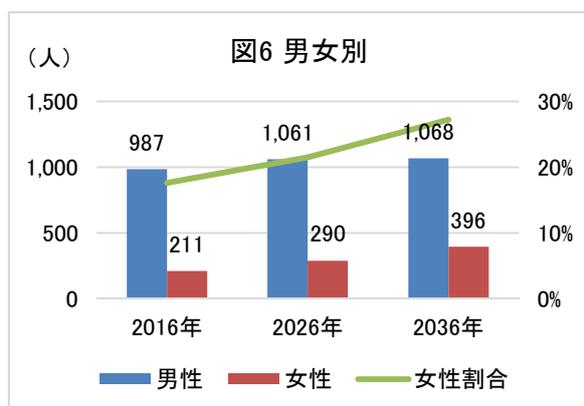
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて81人(8%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に185人(88%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は27%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて198人(27%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に88人(-19%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は25%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は18人(4%)増え、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて172人(85%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年17%、2036年26%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



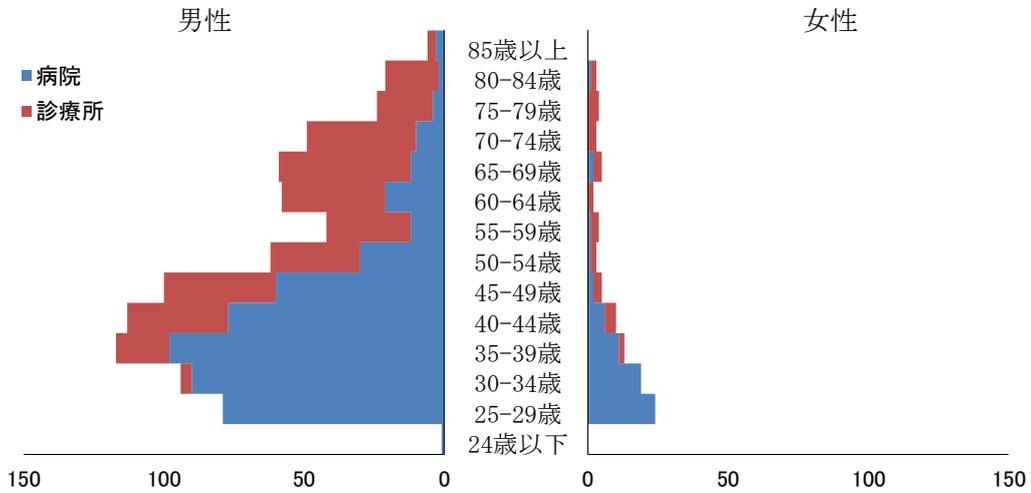
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

中播磨医療圏

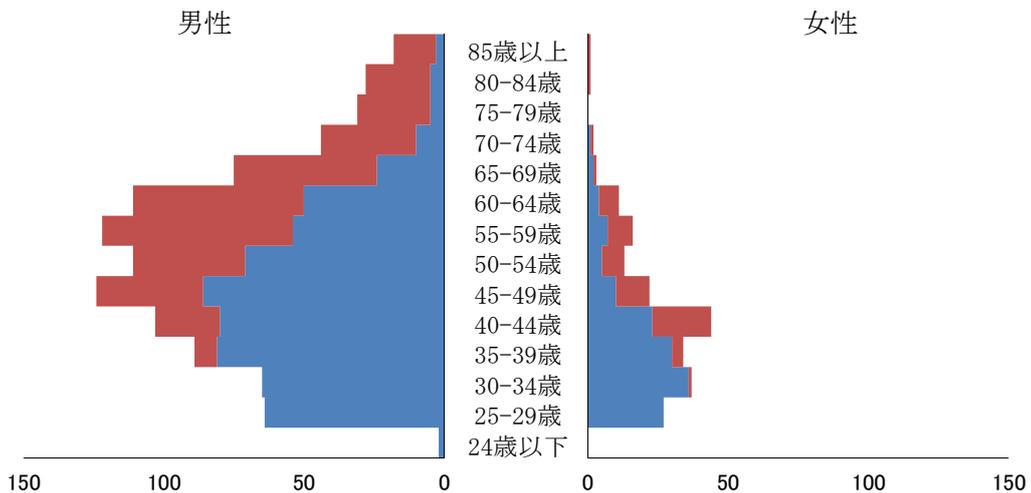
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

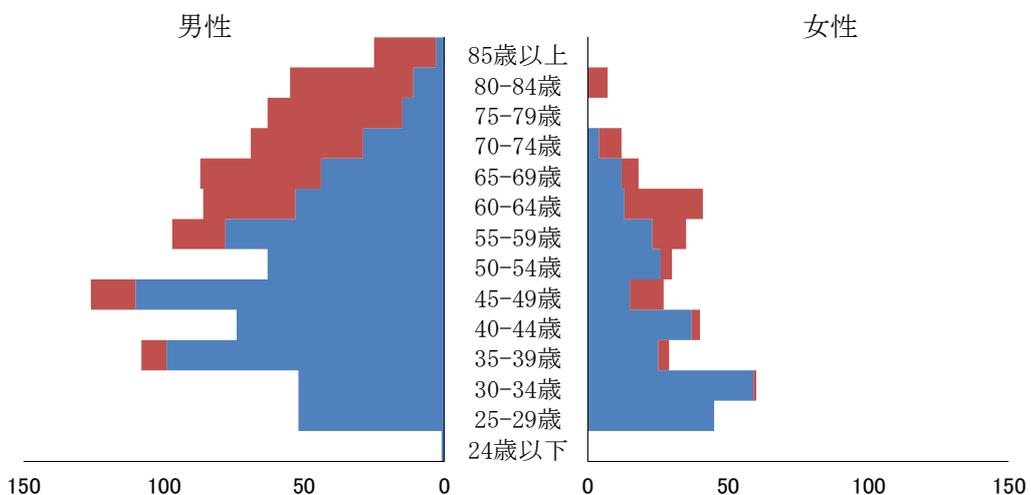
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

中播磨医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	579,154	544,321	505,002	-74,152	-13%	-34,833	-6%	-39,319	-7%	
医療施設勤務医師数	1,198	1,347	1,454	256	21%	149	12%	107	8%	
人口10万対	206.9	247.5	287.9	81.1	39%	40.6	20%	40.5	16%	
男性医師数	987	1,061	1,068	81	8%	74	7%	7	1%	
人口10万対	170.4	194.9	211.5	41.1	24%	24.5	14%	16.6	8%	
女性医師数	211	290	396	185	88%	79	37%	106	37%	
人口10万対	36.4	53.3	78.4	42.0	115%	16.8	46%	25.1	47%	
病院勤務医師数	745	863	943	198	27%	118	16%	80	9%	
人口10万対	128.6	158.5	186.7	58.1	45%	29.9	23%	28.2	18%	
診療所勤務医師数	453	434	365	-88	-19%	-19	-4%	-69	-16%	
人口10万対	78.2	79.7	72.3	-5.9	-8%	1.5	2%	-7.5	-9%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	195	206	212	17	9%	11	6%	6	3%
	35-49歳	416	424	434	18	4%	8	2%	10	2%
	50-64歳	384	401	433	49	13%	17	4%	32	8%
	65歳以上	203	316	375	172	85%	113	56%	59	19%
	75歳以上(再掲)	79	99	165	86	109%	20	25%	66	67%
男性	24-34歳	131	139	105	-26	-20%	8	6%	-34	-24%
	35-49歳	316	309	335	19	6%	-7	-2%	26	8%
	50-64歳	344	322	298	-46	-13%	-22	-6%	-24	-7%
	65歳以上	196	291	330	134	68%	95	48%	39	13%
	75歳以上(再掲)	77	96	149	72	94%	19	25%	53	55%
女性	24-34歳	64	67	105	41	64%	3	5%	38	57%
	35-49歳	100	119	114	14	14%	19	19%	-5	-4%
	50-64歳	40	79	136	96	240%	39	98%	57	72%
	65歳以上	7	25	41	34	486%	18	257%	16	64%
	75歳以上(再掲)	2	2	11	9	450%	0	0%	9	450%
病院	24-34歳	194	205	211	17	9%	11	6%	6	3%
	35-49歳	310	343	351	41	13%	33	11%	8	2%
	50-64歳	191	226	264	73	38%	35	18%	38	17%
	65歳以上	50	89	117	67	134%	39	78%	28	31%
	75歳以上(再掲)	13	18	32	19	146%	5	38%	14	78%
診療所	24-34歳	1	1	1	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	106	41	42	-64	-60%	-65	-61%	1	2%
	50-64歳	193	169	97	-96	-50%	-24	-12%	-72	-43%
	65歳以上	153	223	225	72	47%	70	46%	2	1%
	75歳以上(再掲)	66	81	123	57	86%	15	23%	42	52%
	85歳以上(再掲)	16	17	21	5	31%	1	6%	4	24%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

西播磨医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は32,157人(-11%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は20人(5%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は158人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は18%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

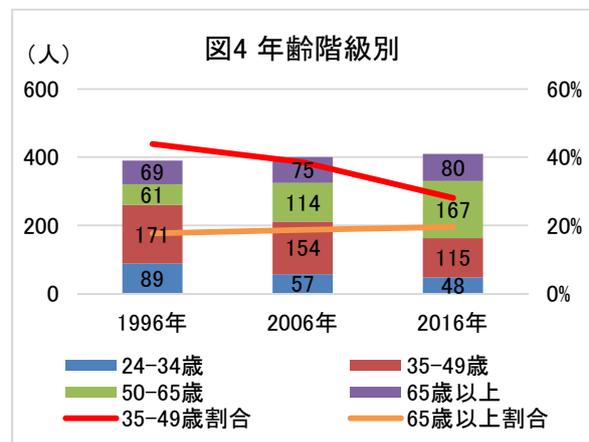
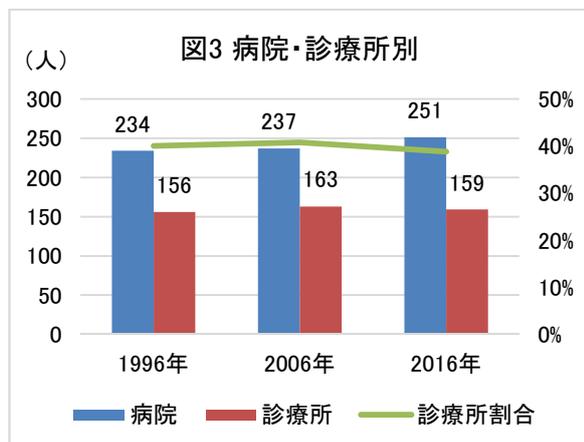
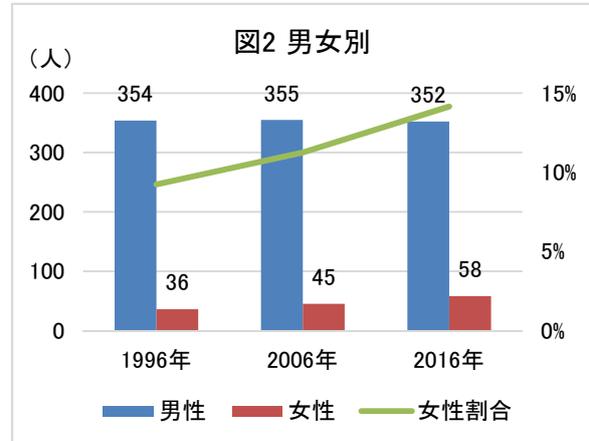
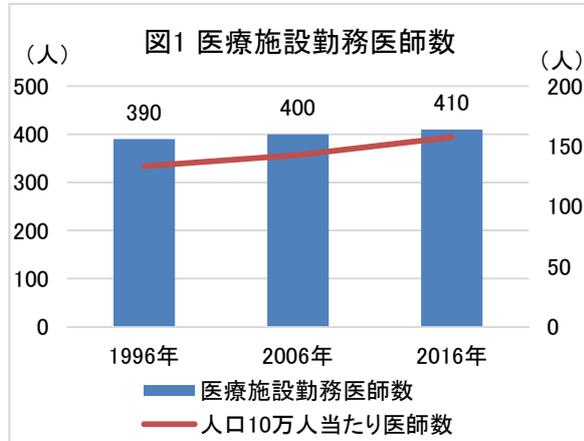
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて2人(-1%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に22人(61%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は14%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて17人(7%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に3人(2%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は39%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は56人(-33%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて11人(16%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年18%、2016年20%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

西播磨医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	292,469	280,302	260,312	-32,157	-11%	-12,167	-4%	-19,990	-7%	
総医師数	402	412	421	19	5%	10	2%	9	2%	
人口10万対	137.5	147.0	161.7	24.3	18%	9.5	7%	14.7	10%	
医療施設勤務医師数	390	400	410	20	5%	10	3%	10	2%	
人口10万対	133.3	142.7	157.5	24.2	18%	9.4	7%	14.8	10%	
男性医師数	354	355	352	-2	-1%	1	0%	-3	-1%	
人口10万対	121.0	126.6	135.2	14.2	12%	5.6	5%	8.6	7%	
女性医師数	36	45	58	22	61%	9	25%	13	29%	
人口10万対	12.3	16.1	22.3	10.0	81%	3.7	30%	6.2	39%	
病院勤務医師数	234	237	251	17	7%	3	1%	14	6%	
人口10万対	80.0	84.6	96.4	16.4	21%	4.5	6%	11.9	14%	
診療所勤務医師数	156	163	159	3	2%	7	4%	-4	-2%	
人口10万対	53.3	58.2	61.1	7.7	15%	4.8	9%	2.9	5%	
医療施設勤務医 平均年齢	47.9	50.8	53.7	5.7	12%	2.9	6%	2.9	6%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	89	57	48	-41	-46%	-32	-36%	-9	-16%
	35-49歳	171	154	115	-56	-33%	-17	-10%	-39	-25%
	50-64歳	61	114	167	106	174%	53	87%	53	46%
	65歳以上	69	75	80	11	16%	6	9%	5	7%
	75歳以上(再掲)	24	34	26	2	8%	10	42%	-8	-24%
男性	24-34歳	80	46	35	-45	-56%	-34	-43%	-11	-24%
	35-49歳	159	133	92	-67	-42%	-26	-16%	-41	-31%
	50-64歳	57	107	148	91	160%	50	88%	41	38%
	65歳以上	58	69	77	19	33%	11	19%	8	12%
	75歳以上(再掲)	17	28	25	8	47%	11	65%	-3	-11%
女性	24-34歳	9	11	13	4	44%	2	22%	2	18%
	35-49歳	12	21	23	11	92%	9	75%	2	10%
	50-64歳	4	7	19	15	375%	3	75%	12	171%
	65歳以上	11	6	3	-8	-73%	-5	-45%	-3	-50%
	75歳以上(再掲)	7	6	1	-6	-86%	-1	-14%	-5	-83%
病院	24-34歳	89	52	48	-41	-46%	-37	-42%	-4	-8%
	35-49歳	111	109	85	-26	-23%	-2	-2%	-24	-22%
	50-64歳	22	49	89	67	305%	27	123%	40	82%
	65歳以上	12	27	29	17	142%	15	125%	2	7%
	75歳以上(再掲)	2	11	11	9	450%	9	450%	0	0%
診療所	24-34歳	0	5	0	0		5		-5	-100%
	35-49歳	60	45	30	-30	-50%	-15	-25%	-15	-33%
	50-64歳	39	65	78	39	100%	26	67%	13	20%
	65歳以上	57	48	51	-6	-11%	-9	-16%	3	6%
	75歳以上(再掲)	22	23	15	-7	-32%	1	5%	-8	-35%
	85歳以上(再掲)	3	4	4	1	33%	1	33%	0	0%

西播磨医療圏

＜医師数の推移＞

西播磨医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、麻酔科、救急科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、整形外科、眼科、耳鼻咽喉科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、皮膚科、泌尿器科、麻酔科、臨床研修医である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	390	133.3	44	400	142.7	42	410	157.5	41	20	5%	24.2	18%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	154	52.7	43	150	53.5	41	160	61.5	41	6	4%	8.8	17%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	15	5.1	37	13	4.6	35	16	6.1	37	1	7%	1.0	20%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	21	7.2	48	21	7.5	45	25	9.6	45	4	19%	2.4	34%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	67	22.9	52	50	17.8	50	39	15.0	45	-28	-42%	-7.9	-35%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	1	0.4	47	0	0.0	41	0	0%	0.0	0%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	2	0.7	42	4	1.5	45	4		1.5	
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	5	1.7	39	6	2.1	38	6	2.3	37	1	20%	0.6	35%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	46	15.7	55	47	16.8	54	41	15.8	48	-5	-11%	0.0	0%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	1	0.4	42	2	0.8	42	2		0.8	
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	6	2.1	40	8	2.9	40	10	3.8	41	4	67%	1.8	87%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	25	8.5	50	22	7.8	46	17	6.5	41	-8	-32%	-2.0	-24%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	12	4.1	42	12	4.3	42	11	4.2	40	-1	-8%	0.1	3%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	6	2.1	41	7	2.5	40	10	3.8	43	4	67%	1.8	87%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	17	5.8	41	15	5.4	40	18	6.9	43	1	6%	1.1	19%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	6	2.1	56	4	1.5	47	4		1.5	
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	7	2.4	47	9	3.2	48	10	3.8	46	3	43%	1.4	61%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	3	1.0	41	10	3.6	46	9	3.5	42	6	200%	2.4	237%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	1	0.4	40	1		0.4	
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				16	5.7	44	25	9.6	46	25	56%	3.9	68%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	6	2.1	45	4	1.4	43	2	0.8	38	-4	-67%	-1.3	-63%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

西播磨医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は44,316人(-17%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は21人(-5%)減少すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は180人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は14%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

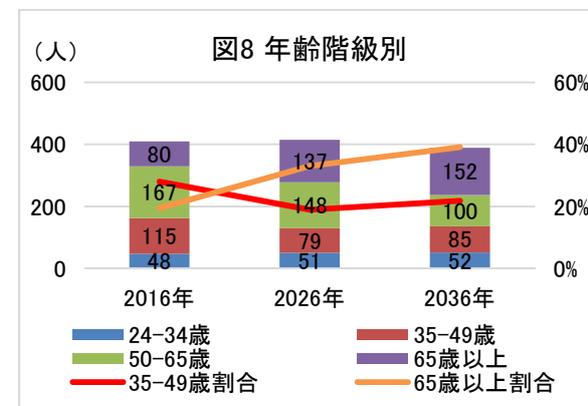
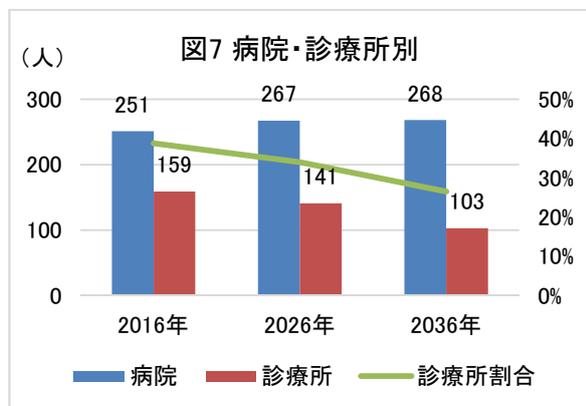
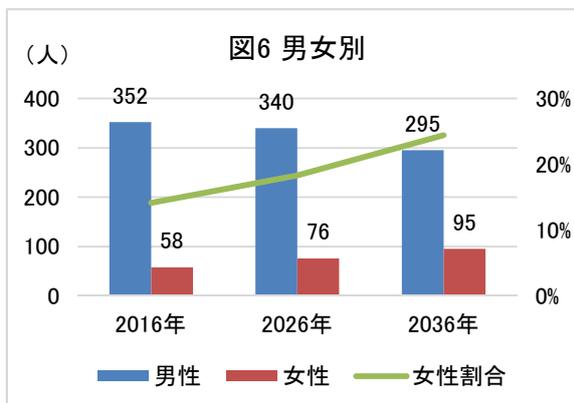
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて57人(-16%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に37人(64%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は24%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて17人(7%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に56人(-35%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は26%と、全国平均(26%)と同程度である。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は30人(-26%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて72人(90%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年20%、2036年39%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



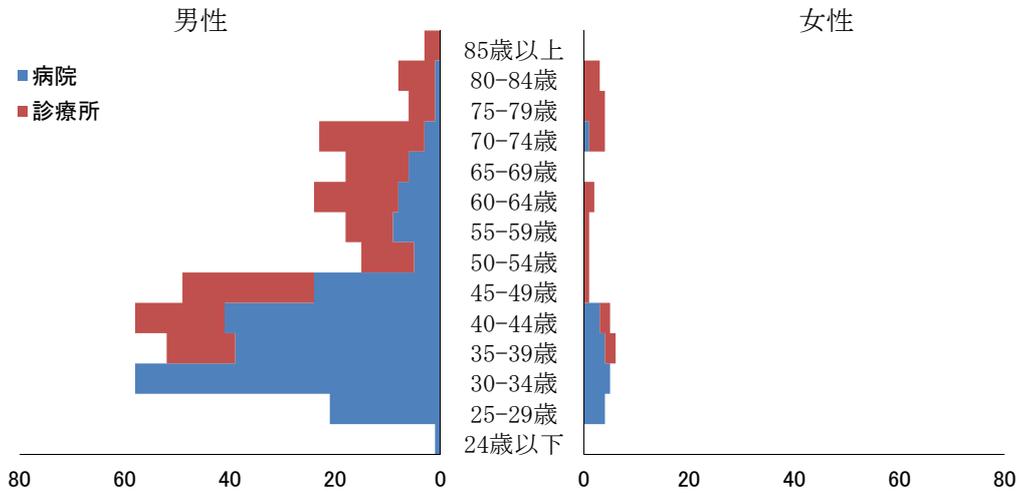
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

西播磨医療圏

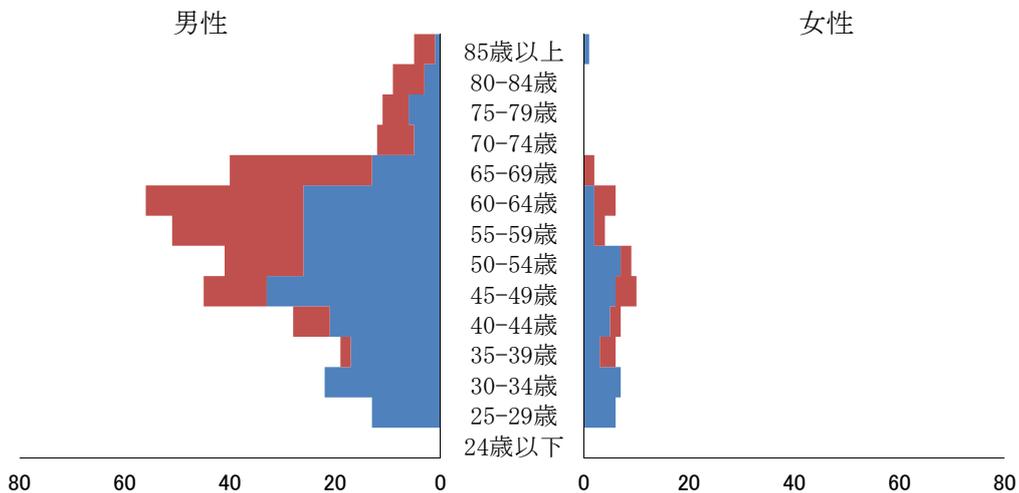
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

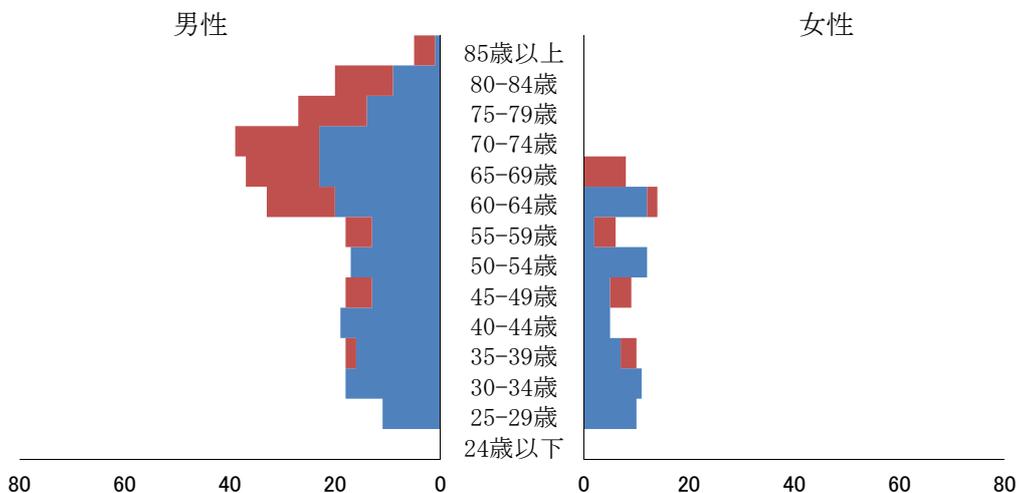
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

西播磨医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	260,312	240,956	215,996	-44,316	-17%	-19,356	-7%	-24,960	-10%	
医療施設勤務医師数	410	415	389	-21	-5%	5	1%	-26	-6%	
人口10万対	157.5	172.2	180.1	22.6	14%	14.7	9%	7.9	5%	
男性医師数	352	340	295	-57	-16%	-12	-3%	-45	-13%	
人口10万対	135.2	141.1	136.6	1.4	1%	5.9	4%	-4.5	-3%	
女性医師数	58	76	95	37	64%	18	31%	19	25%	
人口10万対	22.3	31.5	44.0	21.7	97%	9.3	42%	12.4	39%	
病院勤務医師数	251	267	268	17	7%	16	6%	1	0%	
人口10万対	96.4	110.8	124.1	27.7	29%	14.4	15%	13.3	12%	
診療所勤務医師数	159	141	103	-56	-35%	-18	-11%	-38	-27%	
人口10万対	61.1	58.5	47.7	-13.4	-22%	-2.6	-4%	-10.8	-19%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	48	51	52	4	8%	3	6%	1	2%
	35-49歳	115	79	85	-30	-26%	-36	-31%	6	8%
	50-64歳	167	148	100	-67	-40%	-19	-11%	-48	-32%
	65歳以上	80	137	152	72	90%	57	71%	15	11%
	75歳以上(再掲)	26	34	56	30	115%	8	31%	22	65%
男性	24-34歳	35	37	29	-6	-17%	2	6%	-8	-22%
	35-49歳	92	57	58	-34	-37%	-35	-38%	1	2%
	50-64歳	148	119	75	-73	-49%	-29	-20%	-44	-37%
	65歳以上	77	127	133	56	73%	50	65%	6	5%
	75歳以上(再掲)	25	32	53	28	112%	7	28%	21	66%
女性	24-34歳	13	14	21	8	62%	1	8%	7	50%
	35-49歳	23	24	31	8	35%	1	4%	7	29%
	50-64歳	19	30	27	8	42%	11	58%	-3	-10%
	65歳以上	3	8	16	13	433%	5	167%	8	100%
	75歳以上(再掲)	1	0	0	-1	-100%	-1	-100%	0	
病院	24-34歳	48	51	52	4	8%	3	6%	1	2%
	35-49歳	85	63	66	-19	-22%	-22	-26%	3	5%
	50-64歳	89	94	67	-22	-25%	5	6%	-27	-29%
	65歳以上	29	59	83	54	186%	30	103%	24	41%
	75歳以上(再掲)	11	13	27	16	145%	2	18%	14	108%
診療所	24-34歳	0	0	0	0		0		0	
	35-49歳	30	15	15	-15	-50%	-15	-50%	0	0%
	50-64歳	78	51	25	-53	-68%	-27	-35%	-26	-51%
	65歳以上	51	75	63	12	24%	24	47%	-12	-16%
	75歳以上(再掲)	15	21	28	13	87%	6	40%	7	33%
	85歳以上(再掲)	4	3	3	-1	-25%	-1	-25%	0	0%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

但馬医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は35,610人(-17%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は18人(5%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は203人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は28%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

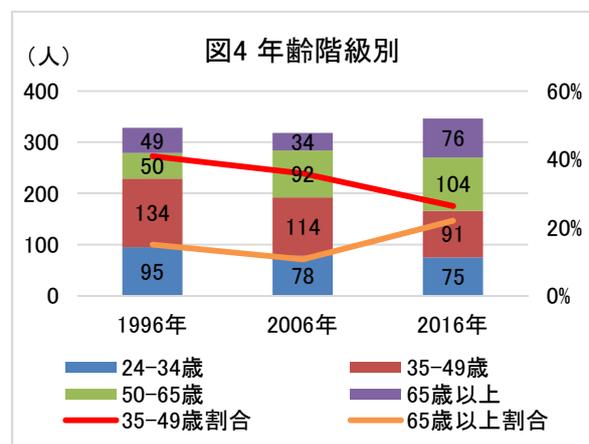
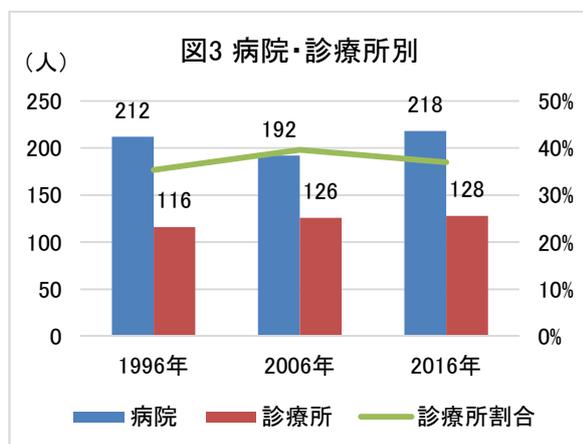
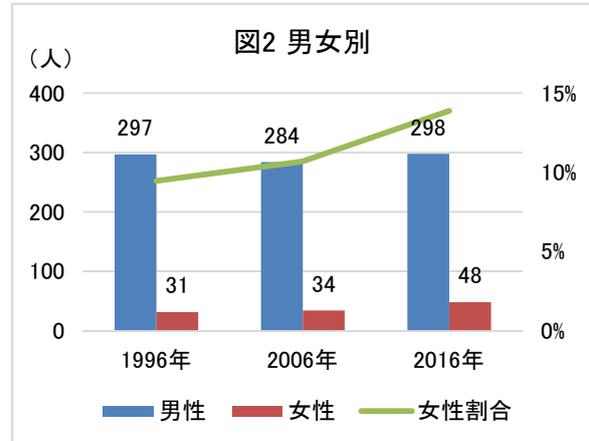
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて1人(0%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に17人(55%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は14%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて6人(3%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に12人(10%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は37%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は43人(-32%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて27人(55%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年15%、2016年22%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

但馬医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	205,842	191,211	170,232	-35,610	-17%	-14,631	-7%	-20,979	-11%	
総医師数	334	334	359	25	7%	0	0%	25	7%	
人口10万対	162.3	174.7	210.9	48.6	30%	12.4	8%	36.2	21%	
医療施設勤務医師数	328	318	346	18	5%	-10	-3%	28	9%	
人口10万対	159.3	166.3	203.3	43.9	28%	7.0	4%	36.9	22%	
男性医師数	297	284	298	1	0%	-13	-4%	14	5%	
人口10万対	144.3	148.5	175.1	30.8	21%	4.2	3%	26.5	18%	
女性医師数	31	34	48	17	55%	3	10%	14	41%	
人口10万対	15.1	17.8	28.2	13.1	87%	2.7	18%	10.4	59%	
病院勤務医師数	212	192	218	6	3%	-20	-9%	26	14%	
人口10万対	103.0	100.4	128.1	25.1	24%	-2.6	-3%	27.6	28%	
診療所勤務医師数	116	126	128	12	10%	10	9%	2	2%	
人口10万対	56.4	65.9	75.2	18.8	33%	9.5	17%	9.3	14%	
医療施設勤務医 平均年齢	45.8	47.1	51.0	5.2	11%	1.3	3%	3.9	8%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	95	78	75	-20	-21%	-17	-18%	-3	-4%
	35-49歳	134	114	91	-43	-32%	-20	-15%	-23	-20%
	50-64歳	50	92	104	54	108%	42	84%	12	13%
	65歳以上	49	34	76	27	55%	-15	-31%	42	124%
	75歳以上(再掲)	21	16	20	-1	-5%	-5	-24%	4	25%
男性	24-34歳	84	64	58	-26	-31%	-20	-24%	-6	-9%
	35-49歳	122	101	73	-49	-40%	-21	-17%	-28	-28%
	50-64歳	47	88	95	48	102%	41	87%	7	8%
	65歳以上	44	31	72	28	64%	-13	-30%	41	132%
	75歳以上(再掲)	20	14	19	-1	-5%	-6	-30%	5	36%
女性	24-34歳	11	14	17	6	55%	3	27%	3	21%
	35-49歳	12	13	18	6	50%	1	8%	5	38%
	50-64歳	3	4	9	6	200%	1	33%	5	125%
	65歳以上	5	3	4	-1	-20%	-2	-40%	1	33%
	75歳以上(再掲)	1	2	1	0	0%	1	100%	-1	-50%
病院	24-34歳	91	75	75	-16	-18%	-16	-18%	0	0%
	35-49歳	91	76	65	-26	-29%	-15	-16%	-11	-14%
	50-64歳	19	35	47	28	147%	16	84%	12	34%
	65歳以上	11	6	31	20	182%	-5	-45%	25	417%
	75歳以上(再掲)	2	3	7	5	250%	1	50%	4	133%
診療所	24-34歳	4	3	0	-4	-100%	-1	-25%	-3	-100%
	35-49歳	43	38	26	-17	-40%	-5	-12%	-12	-32%
	50-64歳	31	57	57	26	84%	26	84%	0	0%
	65歳以上	38	28	45	7	18%	-10	-26%	17	61%
	75歳以上(再掲)	19	13	13	-6	-32%	-6	-32%	0	0%
	85歳以上(再掲)	5	2	4	-1	-20%	-3	-60%	2	100%

但馬医療圏

<医師数の推移>

但馬医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、救急科であり、少ない診療科は、小児外科、整形外科、皮膚科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)、放射線科、麻酔科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、内科(総数)、外科(総数)、整形外科、眼科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、形成外科、皮膚科、麻酔科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	328	159.3	47	318	166.3	45	346	203.3	46	18	5%	43.9	28%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	142	69.0	48	126	65.9	46	133	78.1	46	-9	-6%	9.1	13%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	19	9.2	46	15	7.8	42	20	11.7	47	1	5%	2.5	27%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	16	7.8	49	15	7.8	46	19	11.2	48	3	19%	3.4	44%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	46	22.3	52	30	15.7	46	27	15.9	46	-19	-41%	-6.5	-29%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0	0	0.0	
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	3	1.5	49	2	1.0	44	3	1.8	46	0	0%	0.3	21%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	8	3.9	48	8	4.2	47	9	5.3	48	1	13%	1.4	36%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	24	11.7	47	23	12.0	44	23	13.5	44	-1	-4%	1.9	16%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	2	1.0	49	3	1.6	51	3	1.8	48	1	50%	0.8	81%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	4	1.9	40	8	4.2	44	6	3.5	40	2	50%	1.6	81%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	18	8.7	50	17	8.9	48	15	8.8	46	-3	-17%	0.1	1%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	10	4.9	44	9	4.7	43	8	4.7	42	-2	-20%	-0.2	-3%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	7	3.4	47	8	4.2	47	9	5.3	49	2	29%	1.9	55%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	18	8.7	47	13	6.8	44	12	7.0	43	-6	-33%	-1.7	-19%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	1	0.5	42	3	1.8	49	3		1.8	
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	4	1.9	45	5	2.6	46	4	2.3	42	0	0%	0.4	21%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	5	2.4	45	10	5.2	51	8	4.7	44	3	60%	2.3	93%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				2	1.0	48	23	13.5	102	21	1050%	12.5	1192%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				20	10.5	49	16	9.4	46	16	-20%	-1.1	-10%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	2	1.0	42	3	1.6	43	5	2.9	42	3	150%	2.0	202%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

但馬医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は38,761人(-23%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は23人(7%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は281人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は38%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

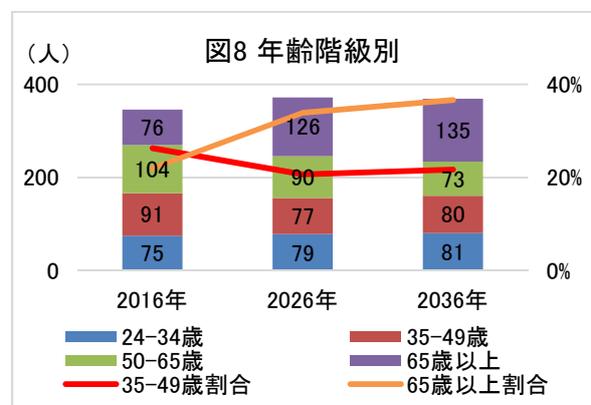
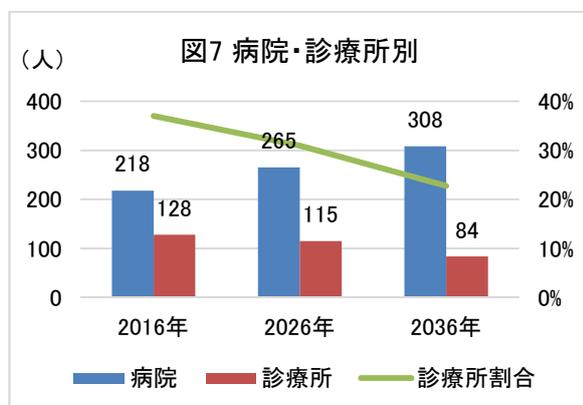
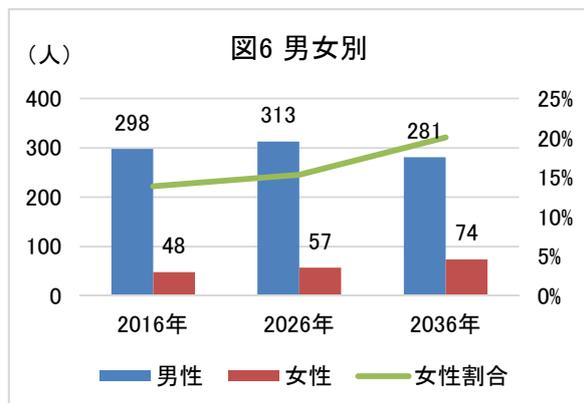
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて17人(-6%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に26人(54%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は20%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて90人(41%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に44人(-34%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は23%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は11人(-12%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて59人(78%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年22%、2036年37%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



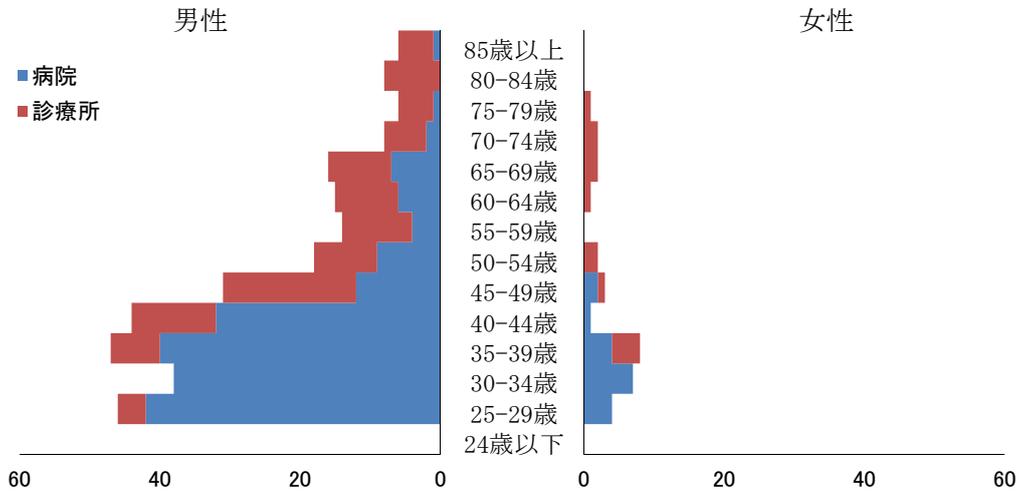
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

但馬医療圏

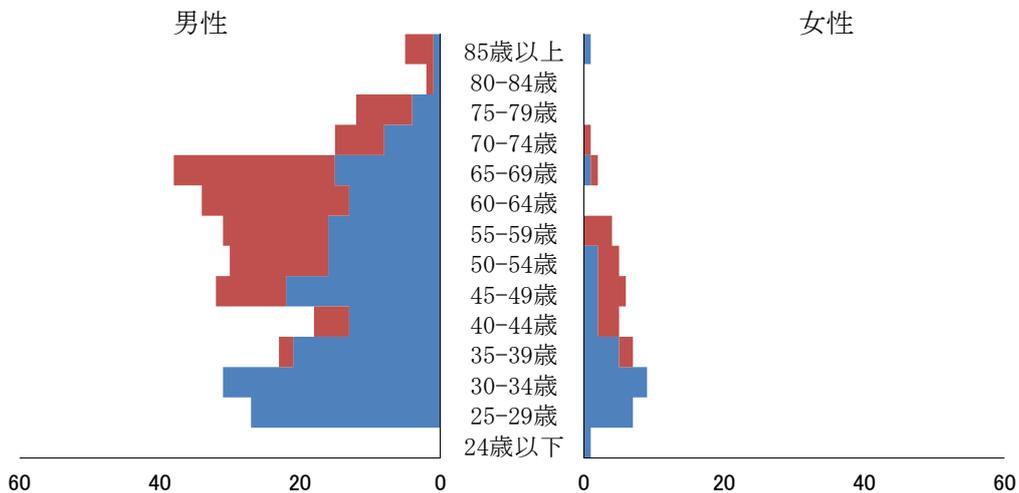
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

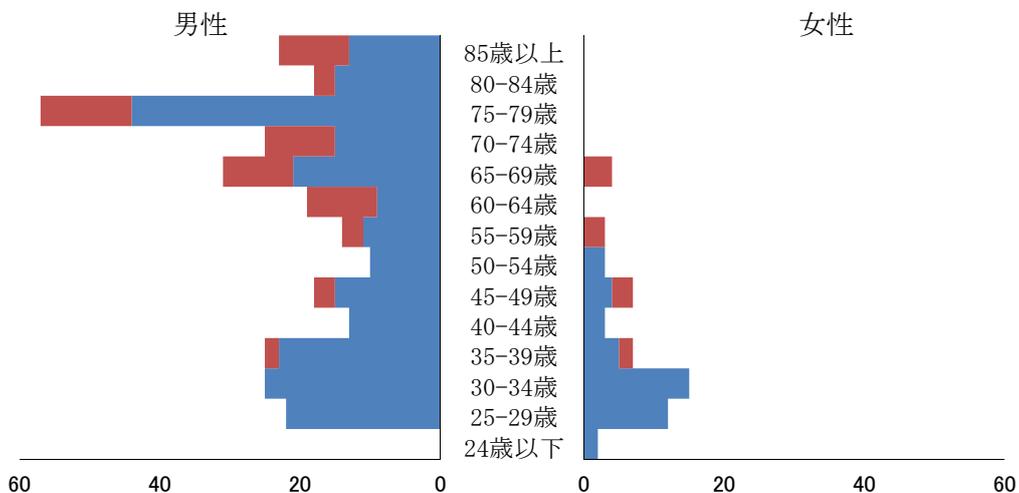
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

但馬医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	170,232	150,718	131,471	-38,761	-23%	-19,514	-11%	-19,247	-13%	
医療施設勤務医師数	346	372	369	23	7%	26	8%	-3	-1%	
人口10万対	203.3	246.8	280.7	77.4	38%	43.6	21%	33.9	14%	
男性医師数	298	313	281	-17	-6%	15	5%	-32	-10%	
人口10万対	175.1	207.7	213.7	38.7	22%	32.6	19%	6.1	3%	
女性医師数	48	57	74	26	54%	9	19%	17	30%	
人口10万対	28.2	37.8	56.3	28.1	100%	9.6	34%	18.5	49%	
病院勤務医師数	218	265	308	90	41%	47	22%	43	16%	
人口10万対	128.1	175.8	234.3	106.2	83%	47.8	37%	58.4	33%	
診療所勤務医師数	128	115	84	-44	-34%	-13	-10%	-31	-27%	
人口10万対	75.2	76.3	63.9	-11.3	-15%	1.1	1%	-12.4	-16%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	75	79	81	6	8%	4	5%	2	3%
	35-49歳	91	77	80	-11	-12%	-14	-15%	3	4%
	50-64歳	104	90	73	-31	-30%	-14	-13%	-17	-19%
	65歳以上	76	126	135	59	78%	50	66%	9	7%
	75歳以上(再掲)	20	57	72	52	260%	37	185%	15	26%
男性	24-34歳	58	61	47	-11	-19%	3	5%	-14	-23%
	35-49歳	73	58	59	-14	-19%	-15	-21%	1	2%
	50-64歳	95	74	53	-42	-44%	-21	-22%	-21	-28%
	65歳以上	72	120	122	50	69%	48	67%	2	2%
	75歳以上(再掲)	19	53	68	49	258%	34	179%	15	28%
女性	24-34歳	17	18	29	12	71%	1	6%	11	61%
	35-49歳	18	22	22	4	22%	4	22%	0	0%
	50-64歳	9	12	17	8	89%	3	33%	5	42%
	65歳以上	4	5	6	2	50%	1	25%	1	20%
	75歳以上(再掲)	1	1	0	-1	-100%	0	0%	-1	-100%
病院	24-34歳	75	79	81	6	8%	4	5%	2	3%
	35-49歳	65	60	63	-2	-3%	-5	-8%	3	5%
	50-64歳	47	45	37	-10	-21%	-2	-4%	-8	-18%
	65歳以上	31	81	127	96	310%	50	161%	46	57%
	75歳以上(再掲)	7	45	88	81	1157%	38	543%	43	96%
診療所	24-34歳	0	0	0	0		0		0	
	35-49歳	26	10	10	-16	-62%	-16	-62%	0	0%
	50-64歳	57	45	20	-37	-65%	-12	-21%	-25	-56%
	65歳以上	45	60	54	9	20%	15	33%	-6	-10%
	75歳以上(再掲)	13	26	28	15	115%	13	100%	2	8%
	85歳以上(再掲)	4	4	8	4	100%	0	0%	4	100%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

丹波医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は12,590人(-11%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は24人(14%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は187人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は27%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

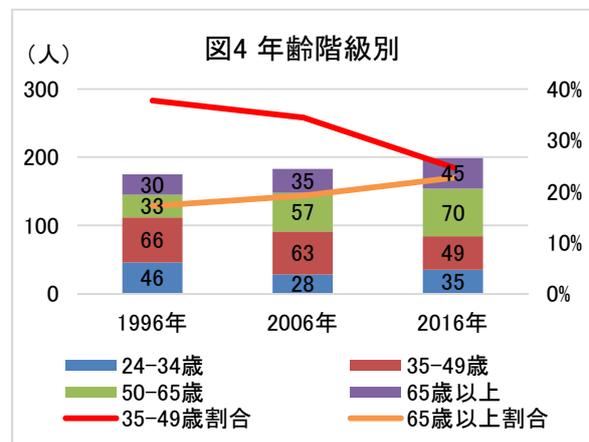
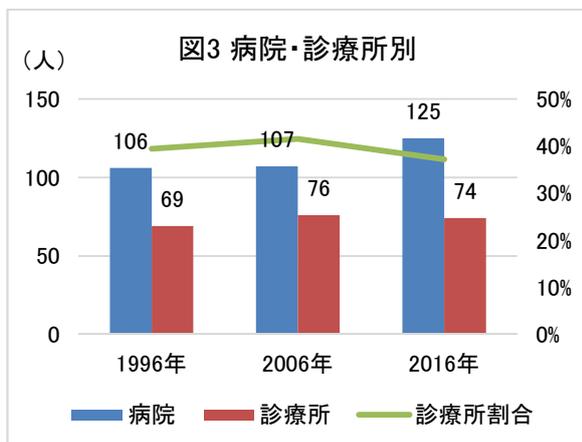
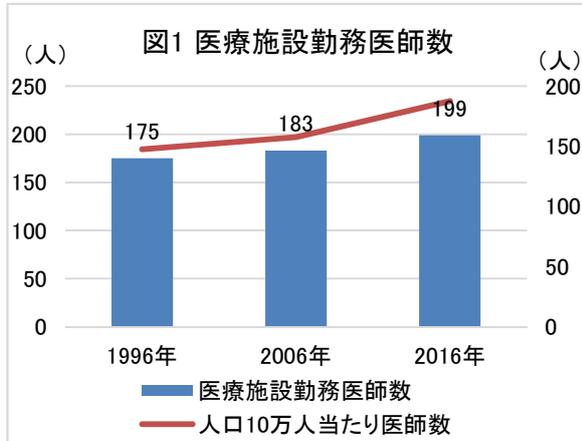
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて15人(9%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に9人(53%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は13%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて19人(18%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に5人(7%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は37%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は17人(-26%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて15人(50%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年17%、2016年23%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

丹波医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	118,740	116,055	106,150	-12,590	-11%	-2,685	-2%	-9,905	-9%	
総医師数	179	191	204	25	14%	12	7%	13	7%	
人口10万対	150.7	164.6	192.2	41.4	27%	13.8	9%	27.6	17%	
医療施設勤務医師数	175	183	199	24	14%	8	5%	16	9%	
人口10万対	147.4	157.7	187.5	40.1	27%	10.3	7%	29.8	19%	
男性医師数	158	161	173	15	9%	3	2%	12	7%	
人口10万対	133.1	138.7	163.0	29.9	22%	5.7	4%	24.2	17%	
女性医師数	17	22	26	9	53%	5	29%	4	18%	
人口10万対	14.3	19.0	24.5	10.2	71%	4.6	32%	5.5	29%	
病院勤務医師数	106	107	125	19	18%	1	1%	18	17%	
人口10万対	89.3	92.2	117.8	28.5	32%	2.9	3%	25.6	28%	
診療所勤務医師数	69	76	74	5	7%	7	10%	-2	-3%	
人口10万対	58.1	65.5	69.7	11.6	20%	7.4	13%	4.2	6%	
医療施設勤務医 平均年齢	47.4	51.8	52.1	4.8	10%	4.4	9%	0.3	1%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	46	28	35	-11	-24%	-18	-39%	7	25%
	35-49歳	66	63	49	-17	-26%	-3	-5%	-14	-22%
	50-64歳	33	57	70	37	112%	24	73%	13	23%
	65歳以上	30	35	45	15	50%	5	17%	10	29%
	75歳以上(再掲)	12	18	14	2	17%	6	50%	-4	-22%
男性	24-34歳	42	20	26	-16	-38%	-22	-52%	6	30%
	35-49歳	59	60	40	-19	-32%	1	2%	-20	-33%
	50-64歳	31	50	65	34	110%	19	61%	15	30%
	65歳以上	26	31	42	16	62%	5	19%	11	35%
	75歳以上(再掲)	8	15	14	6	75%	7	88%	-1	-7%
女性	24-34歳	4	8	9	5	125%	4	100%	1	13%
	35-49歳	7	3	9	2	29%	-4	-57%	6	200%
	50-64歳	2	7	5	3	150%	5	250%	-2	-29%
	65歳以上	4	4	3	-1	-25%	0	0%	-1	-25%
	75歳以上(再掲)	4	3	0	-4	-100%	-1	-25%	-3	-100%
病院	24-34歳	46	27	35	-11	-24%	-19	-41%	8	30%
	35-49歳	43	43	32	-11	-26%	0	0%	-11	-26%
	50-64歳	14	29	36	22	157%	15	107%	7	24%
	65歳以上	3	8	22	19	633%	5	167%	14	175%
	75歳以上(再掲)	1	5	3	2	200%	4	400%	-2	-40%
診療所	24-34歳	0	1	0	0		1		-1	-100%
	35-49歳	23	20	17	-6	-26%	-3	-13%	-3	-15%
	50-64歳	19	28	34	15	79%	9	47%	6	21%
	65歳以上	27	27	23	-4	-15%	0	0%	-4	-15%
	75歳以上(再掲)	11	13	11	0	0%	2	18%	-2	-15%
	85歳以上(再掲)	2	4	2	0	0%	2	100%	-2	-50%

丹波医療圏

<医師数の推移>

丹波医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、リハビリテーション科であり、少ない診療科は、精神科、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、耳鼻咽喉科、放射線科、麻酔科、救急科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、脳神経外科、整形外科、皮膚科、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、麻酔科、臨床研修医である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	175	147.4	46	183	157.7	44	199	187.5	44	24	14%	40.1	27%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	69	58.1	45	66	56.9	42	83	78.2	46	14	20%	20.1	35%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	12	10.1	48	11	9.5	45	15	14.1	51	3	25%	4.0	40%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	4	3.4	38	6	5.2	40	9	8.5	43	5	125%	5.1	152%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	40	33.7	64	24	20.7	54	22	20.7	52	-18	-45%	-13.0	-38%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0	0	0.0	0.0
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	0	0.0	38	0	0.0	36	0	0	0.0	0.0
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	2	1.7	39	5	4.3	48	1	0.9	31	-1	-50%	-0.7	-44%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	16	13.5	51	19	16.4	53	14	13.2	43	-2	-13%	-0.3	-2%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	0	0.0	39	1	0.9	43	1	0	0.9	0.0
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	2	1.7	39	2	1.7	36	1	0.9	33	-1	-50%	-0.7	-44%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	8	6.7	46	12	10.3	52	9	8.5	45	1	13%	1.7	26%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	4	3.4	40	6	5.2	44	5	4.7	42	1	25%	1.3	40%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	5	4.2	50	5	4.3	48	6	5.7	50	1	20%	1.4	34%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	11	9.3	49	11	9.5	51	10	9.4	48	-1	-9%	0.2	2%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	3	2.6	59	4	3.8	62	4	0	3.8	0.0
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	0	0.0	39	3	2.6	46	3	2.8	44	3	0	2.8	0.0
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	1	0.8	40	4	3.4	46	2	1.9	38	1	100%	1.0	124%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	1	0.9	42	1	0	0.9	0.0
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				6	5.2	43	11	10.4	47	11	83%	5.2	100%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	1	0.8	42	0	0.0	40	2	1.9	40	1	100%	1.0	124%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

丹波医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は22,702人(-21%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は60人(30%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は310人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は66%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

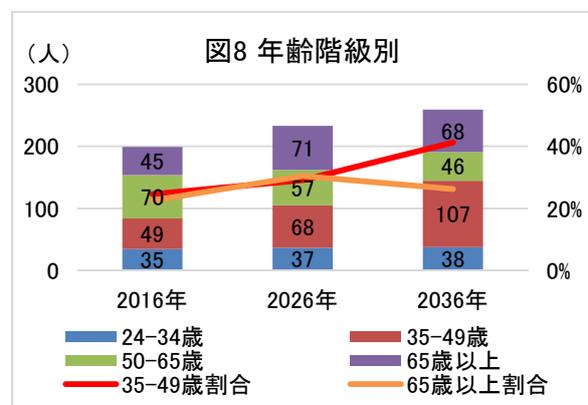
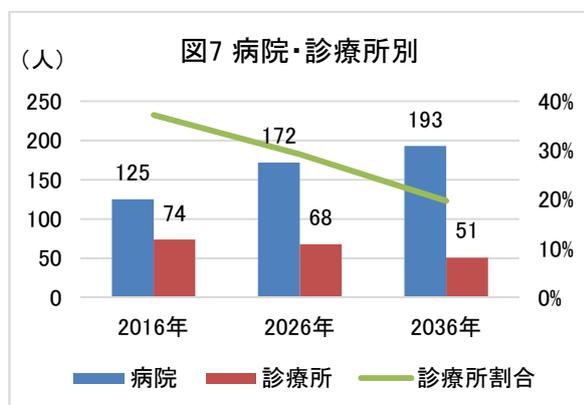
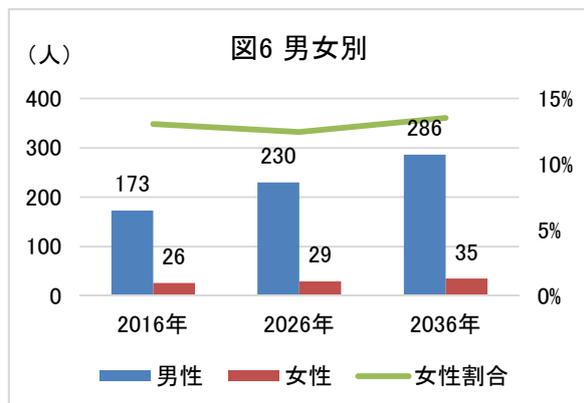
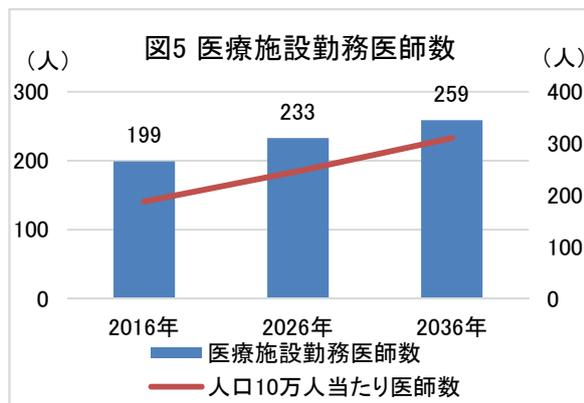
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて113人(65%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に9人(35%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は14%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて68人(54%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に23人(-31%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は20%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は58人(118%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて23人(51%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年23%、2036年26%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



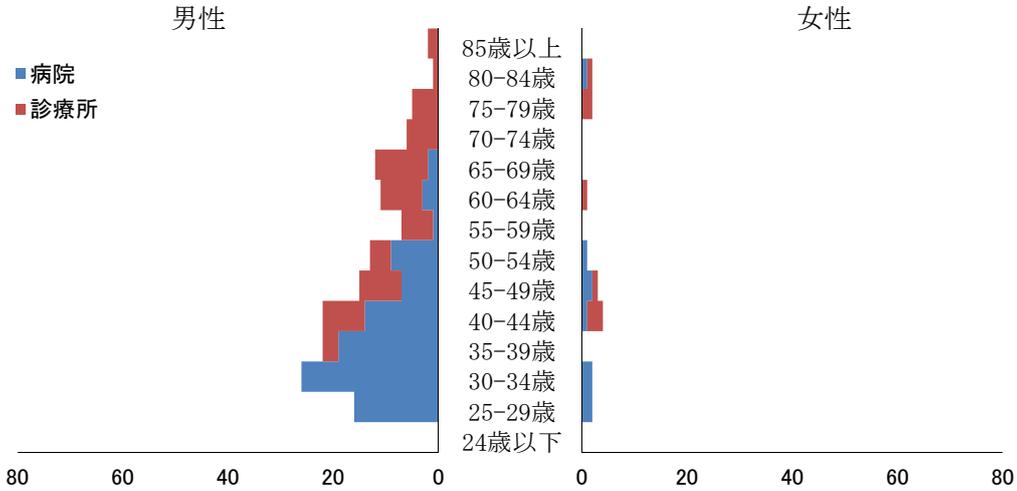
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

丹波医療圏

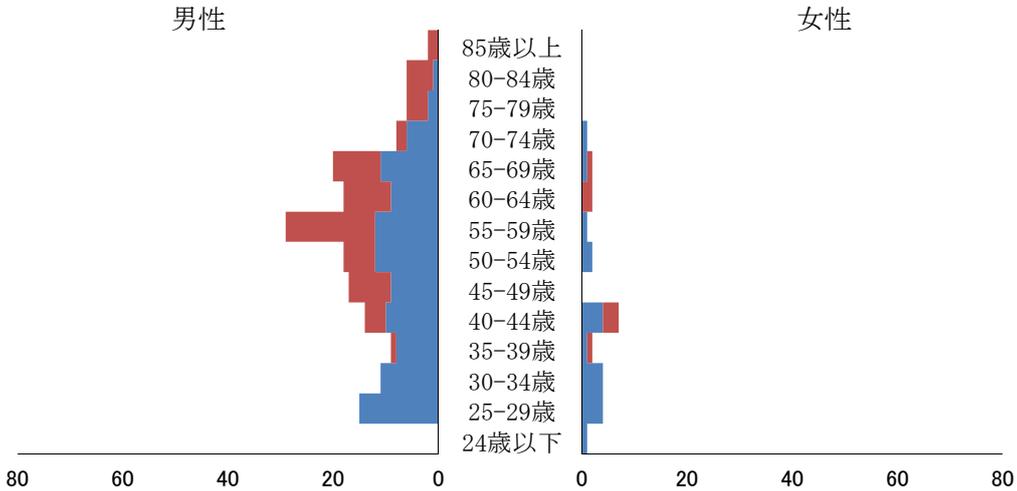
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

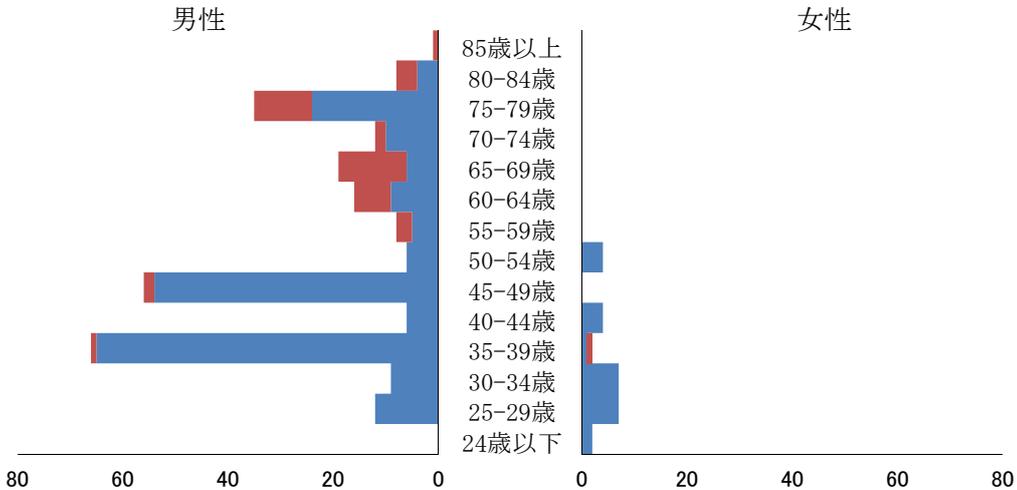
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

丹波医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	106,150	94,572	83,448	-22,702	-21%	-11,578	-11%	-11,124	-12%	
医療施設勤務医師数	199	233	259	60	30%	34	17%	26	11%	
人口10万対	187.5	246.4	310.4	122.9	66%	58.9	31%	64.0	26%	
男性医師数	173	230	286	113	65%	57	33%	56	24%	
人口10万対	163.0	243.2	342.7	179.8	110%	80.2	49%	99.5	41%	
女性医師数	26	29	35	9	35%	3	12%	6	21%	
人口10万対	24.5	30.7	41.9	17.4	71%	6.2	25%	11.3	37%	
病院勤務医師数	125	172	193	68	54%	47	38%	21	12%	
人口10万対	117.8	181.9	231.3	113.5	96%	64.1	54%	49.4	27%	
診療所勤務医師数	74	68	51	-23	-31%	-6	-8%	-17	-25%	
人口10万対	69.7	71.9	61.1	-8.6	-12%	2.2	3%	-10.8	-15%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	35	37	38	3	9%	2	6%	1	3%
	35-49歳	49	68	107	58	118%	19	39%	39	57%
	50-64歳	70	57	46	-24	-34%	-13	-19%	-11	-19%
	65歳以上	45	71	68	23	51%	26	58%	-3	-4%
	75歳以上(再掲)	14	25	37	23	164%	11	79%	12	48%
男性	24-34歳	26	27	21	-5	-19%	1	4%	-6	-22%
	35-49歳	40	88	165	125	313%	48	120%	77	88%
	50-64歳	65	48	35	-30	-46%	-17	-26%	-13	-27%
	65歳以上	42	67	65	23	55%	25	60%	-2	-3%
	75歳以上(再掲)	14	23	36	22	157%	9	64%	13	57%
女性	24-34歳	9	9	15	6	67%	0	0%	6	67%
	35-49歳	9	9	9	0	0%	0	0%	0	0%
	50-64歳	5	8	10	5	100%	3	60%	2	25%
	65歳以上	3	3	1	-2	-67%	0	0%	-2	-67%
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
病院	24-34歳	35	37	38	3	9%	2	6%	1	3%
	35-49歳	32	52	78	46	144%	20	63%	26	50%
	50-64歳	36	34	28	-8	-22%	-2	-6%	-6	-18%
	65歳以上	22	49	49	27	123%	27	123%	0	0%
	75歳以上(再掲)	3	28	30	27	900%	25	833%	2	7%
診療所	24-34歳	0	0	0	0		0		0	
	35-49歳	17	5	5	-12	-71%	-12	-71%	0	0%
	50-64歳	34	29	15	-19	-56%	-5	-15%	-14	-48%
	65歳以上	23	34	31	8	35%	11	48%	-3	-9%
	75歳以上(再掲)	11	9	16	5	45%	-2	-18%	7	78%
	85歳以上(再掲)	2	2	1	-1	-50%	0	0%	-1	-50%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

淡路医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は27,591人(-17%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は60人(25%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は221人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は51%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

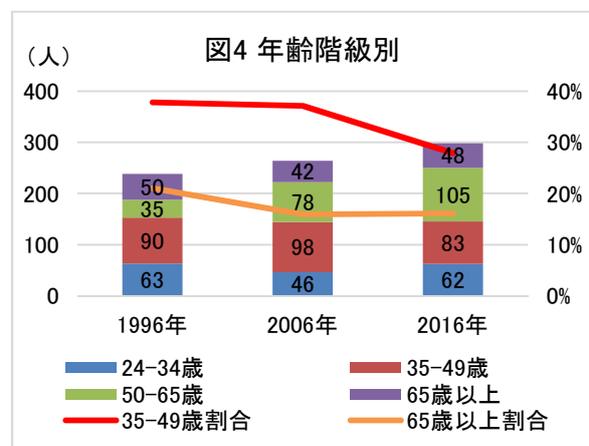
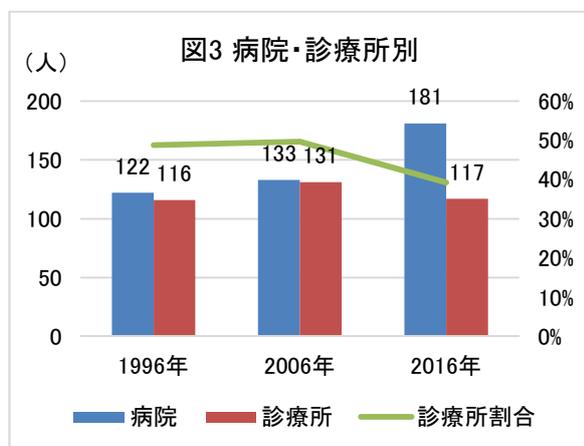
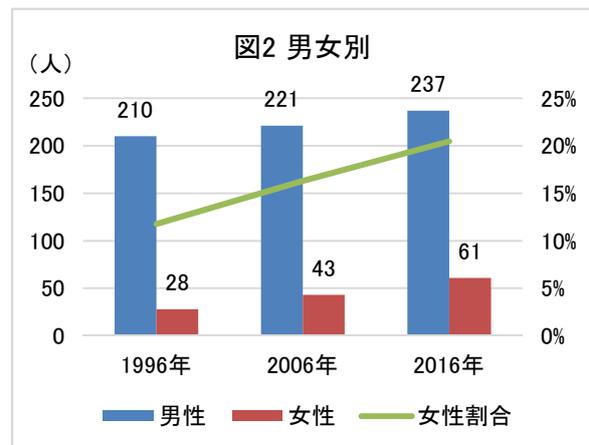
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて27人(13%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に33人(118%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は20%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて59人(48%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に1人(1%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は39%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は7人(-8%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて2人(-4%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年21%、2016年16%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

淡路医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	162,738	151,391	135,147	-27,591	-17%	-11,347	-7%	-16,244	-11%	
総医師数	242	270	301	59	24%	28	12%	31	11%	
人口10万対	148.7	178.3	222.7	74.0	50%	29.6	20%	44.4	25%	
医療施設勤務医師数	238	264	298	60	25%	26	11%	34	13%	
人口10万対	146.2	174.4	220.5	74.3	51%	28.1	19%	46.1	26%	
男性医師数	210	221	237	27	13%	11	5%	16	7%	
人口10万対	129.0	146.0	175.4	46.3	36%	16.9	13%	29.4	20%	
女性医師数	28	43	61	33	118%	15	54%	18	42%	
人口10万対	17.2	28.4	45.1	27.9	162%	11.2	65%	16.7	59%	
病院勤務医師数	122	133	181	59	48%	11	9%	48	36%	
人口10万対	75.0	87.9	133.9	59.0	79%	12.9	17%	46.1	52%	
診療所勤務医師数	116	131	117	1	1%	15	13%	-14	-11%	
人口10万対	71.3	86.5	86.6	15.3	21%	15.3	21%	0.0	0%	
医療施設勤務医 平均年齢	47.5	49.7	50.3	2.7	6%	2.2	5%	0.5	1%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	63	46	62	-1	-2%	-17	-27%	16	35%
	35-49歳	90	98	83	-7	-8%	8	9%	-15	-15%
	50-64歳	35	78	105	70	200%	43	123%	27	35%
	65歳以上	50	42	48	-2	-4%	-8	-16%	6	14%
	75歳以上(再掲)	19	20	14	-5	-26%	1	5%	-6	-30%
男性	24-34歳	53	36	42	-11	-21%	-17	-32%	6	17%
	35-49歳	83	79	64	-19	-23%	-4	-5%	-15	-19%
	50-64歳	31	69	89	58	187%	38	123%	20	29%
	65歳以上	43	37	42	-1	-2%	-6	-14%	5	14%
	75歳以上(再掲)	17	18	11	-6	-35%	1	6%	-7	-39%
女性	24-34歳	10	10	20	10	100%	0	0%	10	100%
	35-49歳	7	19	19	12	171%	12	171%	0	0%
	50-64歳	4	9	16	12	300%	5	125%	7	78%
	65歳以上	7	5	6	-1	-14%	-2	-29%	1	20%
	75歳以上(再掲)	2	2	3	1	50%	0	0%	1	50%
病院	24-34歳	59	45	62	3	5%	-14	-24%	17	38%
	35-49歳	50	58	64	14	28%	8	16%	6	10%
	50-64歳	8	27	45	37	463%	19	238%	18	67%
	65歳以上	5	3	10	5	100%	-2	-40%	7	233%
	75歳以上(再掲)	1	0	2	1	100%	-1	-100%	2	
診療所	24-34歳	4	1	0	-4	-100%	-3	-75%	-1	-100%
	35-49歳	40	40	19	-21	-53%	0	0%	-21	-53%
	50-64歳	27	51	60	33	122%	24	89%	9	18%
	65歳以上	45	39	38	-7	-16%	-6	-13%	-1	-3%
	75歳以上(再掲)	18	20	12	-6	-33%	2	11%	-8	-40%
	85歳以上(再掲)	1	5	3	2	200%	4	400%	-2	-40%

淡路医療圏

<医師数の推移>

淡路医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、外科(総数)、心臓血管外科であり、少ない診療科は、小児外科、眼科、リハビリテーション科、麻酔科、救急科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、小児科、眼科、麻酔科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、整形外科、耳鼻咽喉科、放射線科、臨床研修医である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	238	146.2	45	264	174.4	46	298	220.5	48	60	25%	74.3	51%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	99	60.8	46	103	68.0	46	106	78.4	46	7	7%	17.6	29%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	17	10.4	49	15	9.9	46	15	11.1	46	-2	-12%	0.7	6%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	11	6.8	47	13	8.6	47	15	11.1	48	4	36%	4.3	64%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	29	17.8	47	33	21.8	55	31	22.9	55	2	7%	5.1	29%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0	0%	0.0	0%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	1	0.7	42	5	3.7	57	5	0%	3.7	0%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	5	3.1	44	5	3.3	43	7	5.2	48	2	40%	2.1	69%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	13	8.0	40	20	13.2	47	24	17.8	52	11	85%	9.8	122%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	0	0.0	39	2	1.5	46	2	0%	1.5	0%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	7	4.3	47	4	2.6	39	9	6.7	49	2	29%	2.4	55%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	11	6.8	46	12	7.9	46	10	7.4	43	-1	-9%	0.6	9%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	7	4.3	42	9	5.9	47	11	8.1	53	4	57%	3.8	89%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	7	4.3	51	7	4.6	49	7	5.2	49	0	0%	0.9	20%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	12	7.4	44	13	8.6	48	14	10.4	50	2	17%	3.0	40%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	1	0.7	43	1	0.7	42	1	0%	0.7	0%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	3	1.8	45	3	2.0	44	8	5.9	52	5	167%	4.1	221%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	7	4.3	51	6	4.0	47	6	4.4	44	-1	-14%	0.1	3%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	2	1.5	45	2	0%	1.5	0%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				15	9.9	48	23	17.0	54	23	53%	7.1	72%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	10	6.1	54	4	2.6	45	2	1.5	40	-8	-80%	-4.7	-76%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

淡路医療圏

< 医師将来推計 >

2016年から2036年にかけて、総人口は32,675人(-24%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は41人(14%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は331人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は50%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

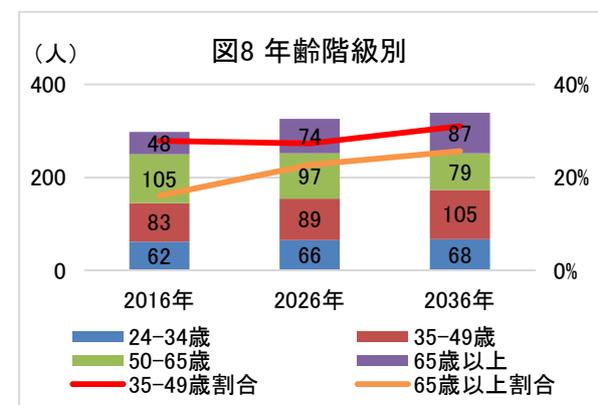
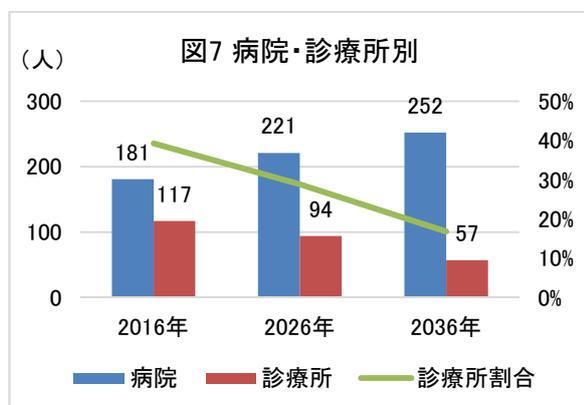
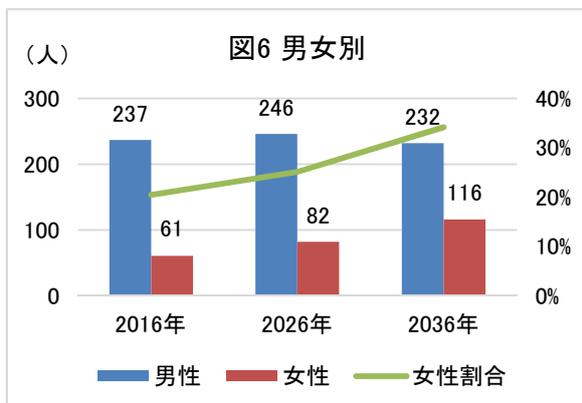
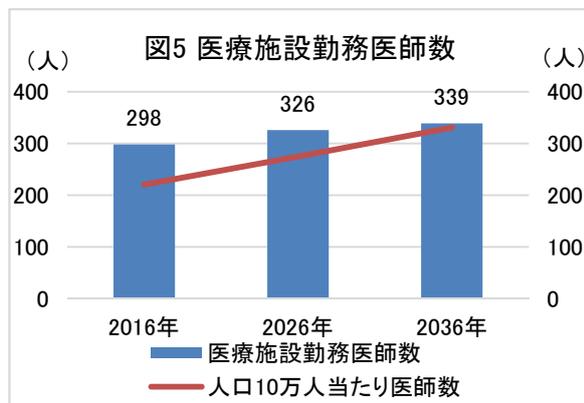
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて5人(-2%)減り、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に55人(90%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は34%と、全国平均(31%)を上回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて71人(39%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に60人(-51%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は17%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は22人(27%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて39人(81%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年16%、2036年26%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



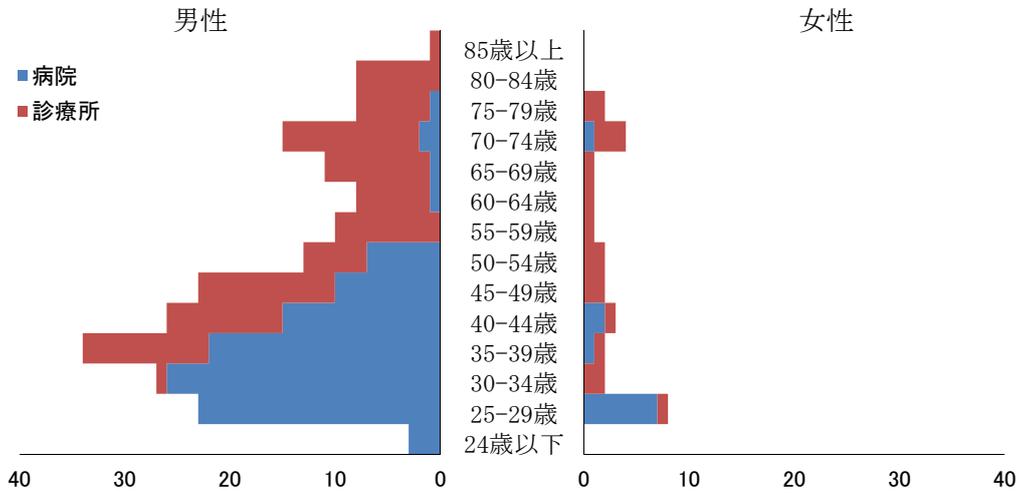
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

淡路医療圏

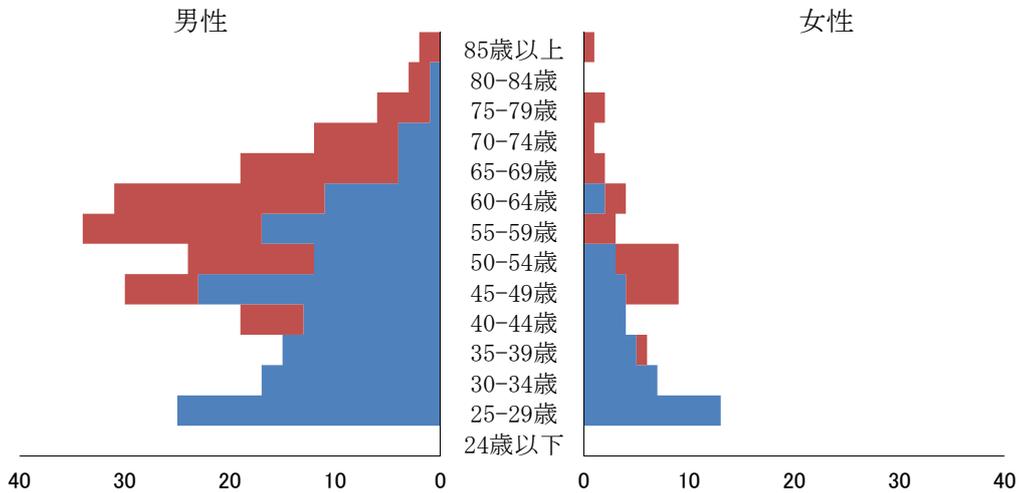
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

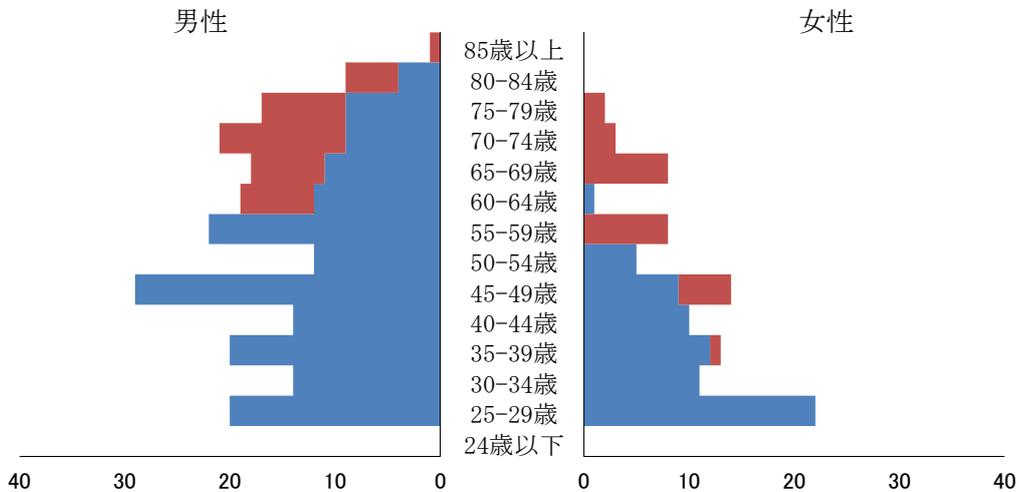
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

淡路医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	135,147	118,732	102,472	-32,675	-24%	-16,415	-12%	-16,260	-14%	
医療施設勤務医師数	298	326	339	41	14%	28	9%	13	4%	
人口10万対	220.5	274.6	330.8	110.3	50%	54.1	25%	56.3	20%	
男性医師数	237	246	232	-5	-2%	9	4%	-14	-6%	
人口10万対	175.4	207.2	226.4	51.0	29%	31.8	18%	19.2	9%	
女性医師数	61	82	116	55	90%	21	34%	34	41%	
人口10万対	45.1	69.1	113.2	68.1	151%	23.9	53%	44.1	64%	
病院勤務医師数	181	221	252	71	39%	40	22%	31	14%	
人口10万対	133.9	186.1	245.9	112.0	84%	52.2	39%	59.8	32%	
診療所勤務医師数	117	94	57	-60	-51%	-23	-20%	-37	-39%	
人口10万対	86.6	79.2	55.6	-30.9	-36%	-7.4	-9%	-23.5	-30%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	62	66	68	6	10%	4	6%	2	3%
	35-49歳	83	89	105	22	27%	6	7%	16	18%
	50-64歳	105	97	79	-26	-25%	-8	-8%	-18	-19%
	65歳以上	48	74	87	39	81%	26	54%	13	18%
	75歳以上(再掲)	14	19	29	15	107%	5	36%	10	53%
男性	24-34歳	42	44	34	-8	-19%	2	5%	-10	-23%
	35-49歳	64	60	68	4	6%	-4	-6%	8	13%
	50-64歳	89	76	61	-28	-31%	-13	-15%	-15	-20%
	65歳以上	42	66	69	27	64%	24	57%	3	5%
	75歳以上(再掲)	11	16	25	14	127%	5	45%	9	56%
女性	24-34歳	20	21	32	12	60%	1	5%	11	52%
	35-49歳	19	29	41	22	116%	10	53%	12	41%
	50-64歳	16	24	23	7	44%	8	50%	-1	-4%
	65歳以上	6	8	20	14	233%	2	33%	12	150%
	75歳以上(再掲)	3	3	2	-1	-33%	0	0%	-1	-33%
病院	24-34歳	62	66	68	6	10%	4	6%	2	3%
	35-49歳	64	77	93	29	45%	13	20%	16	21%
	50-64歳	45	54	55	10	22%	9	20%	1	2%
	65歳以上	10	24	36	26	260%	14	140%	12	50%
	75歳以上(再掲)	2	6	13	11	550%	4	200%	7	117%
診療所	24-34歳	0	0	0	0		0		0	
	35-49歳	19	3	3	-16	-84%	-16	-84%	0	0%
	50-64歳	60	41	9	-51	-85%	-19	-32%	-32	-78%
	65歳以上	38	50	45	7	18%	12	32%	-5	-10%
	75歳以上(再掲)	12	15	17	5	42%	3	25%	2	13%
	85歳以上(再掲)	3	2	2	-1	-33%	-1	-33%	0	0%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)